

広報

えんがる

10

2017 第145号

主な内容

遠軽町長・遠軽町議会議員選挙
ひと～遠軽厚生病院産婦人科 鈴木尚子医師～
ゴールドラッシュの記憶を訪ねて①～生田原 北ノ王鉱山～

表紙【さあ、スタート！～第41回白滝地域マラソン大会】

遠軽町民憲章『はぐく つく あい はげ とわ育み・創り・愛し・励む心で、永遠に輝く遠軽町』(一部抜粋)

えんがるの 未来を託す

遠軽町長・
遠軽町議会議員選挙

投開票

10.15 日

期日前投票・不在者投票 10.11 水～10.14 土

10月15日(日)は
遠軽町長・遠軽町議会議員選挙の投票日です

遠軽町長及び遠軽町議会議員選挙は、私たちの住むまちの代表者を決める最も大切な選挙です。住みよいまちづくりのため、選挙公報や演説会などで候補者の政見を良く知り、良く考え、自分の意思と判断によって投票しましょう。

■投票日・告示日など

遠軽町長・遠軽町議会議員選挙	
投票日	10月15日(日)
告示日	10月10日(火)
期日前投票・不在者投票のできる期間	10月11日(水)から10月14日(土)まで
選挙人名簿登録資格	年齢要件 平成11年10月16日までに生まれた方 住所要件 平成29年7月9日までに転入の届出をした方

選挙公報について

選挙公報は、10月11日から各自治会を通じて配布する予定です。なお、選挙管理委員会でも受け取ることができます。

投票所入場券はがきについて

投票所入場券はがきは、10月10日(火)までにお手元に届くように発送します。もし届かない場合は、選挙管理委員会にご連絡ください。

期日前投票について

投票日当日に仕事やレジャーナどで投票できない方は「期日前投票」をご利用ください。

期日前投票は、住所地の地域を問わず、遠軽・生田原・丸瀬布・白滝のどの地域の期日前投票所でも投票することができます。

1 期日前投票のできる方

- 仕事や学校、冠婚葬祭などの予定がある方
- 旅行やレジャーなどの理由で投票日当日にいない方
- 病気やけがなどの理由で投票日当日に投票できない方
- その他、一定の事由に該当すると見込まれる方

町外へ転出する方

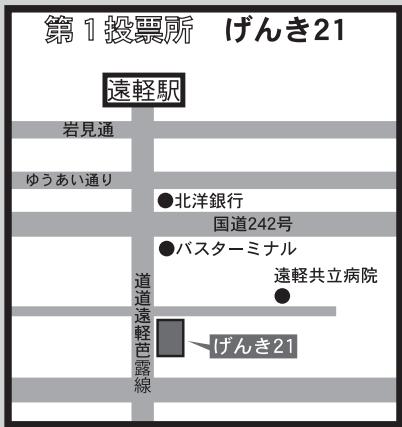
告示日の翌日から投票日の前日までに町外へ転出する方は、投票日当日の投票はできませんが、転出日までは期日前投票をすることができます。例えば10月12日に町外へ転出する方は、10月12日までは期日前投票を行うことができますが、それ以後の期日前投票及び投票日当日の投票はできませんのでご注意ください。

■期日前投票所・投票時間

投票所	投票時間
遠軽町福祉センター	午前8時30分 ～午後8時
生田原支所 丸瀬布支所 白滝支所	午前8時30分 ～午後6時

投票所入場券はがきを持参し、期日前投票所にお越しください。

なお、はがき表面の「期日前投票宣誓書」にあらかじめ記入してお持ちいただくと、スムーズに手続きができます。



お問い合わせの
多い投票所を
ご案内します。

明るい選挙キャラクター
「選挙のめいすいくん」



不在者投票の手続きについて

1 名簿登録地以外の市町村で投票する場合

仕事や旅行などで選挙当日遠軽町内にいない場合は、不在者投票を行うことができます。

遠軽町選挙管理委員会に「不在者投票宣誓書(兼請求書)」で投票用紙等の交付を請求し、選挙期日前日までに滞在地の選挙管理委員会において、不在者投票を行うことができます。

なお、「不在者投票宣誓書(兼請求書)」の様式は、町ホームページからダウンロードすることもできます。

2 指定病院、指定老人ホームなどで投票する場合

投票用紙等の交付請求は、病院の院長など不在者投票管理者が選挙人に代わって行います。

詳しくは、各病院や施設などでご確認ください。

3 告示の翌日から選挙期日前の間に選挙権を取得する場合

期日前投票期間に、まだ選挙権を有しない方(18歳未満の方)については、期日前投票はできませんが不在者投票を行うことができます。例

えば、平成11年10月14日生まれの方は、平成29年10月13日に満18歳を迎えますので、期日前投票ができるのは10月13日からで、それまでは不在者投票となります。

郵便による不在者投票について

1 身体に重度の障がいがある方

身体に重度の障がいがあり、歩行困難で自宅などで療養している方のために、現在居住している自宅などで投票用紙に記載し郵便で送付する方法で行う不在者投票、いわゆる「郵便投票制度」があります。

この制度を利用できるのは、下の表のいずれかに該当する方です。

2 郵便投票制度の手続きについて

郵便投票制度を利用する方は、遠軽町選挙管理委員会に対し、郵便等投票証明書の交付を申請してください。

申請には、郵便等投票申請書と身

体障害者手帳、もしくは戦傷病者手帳、または介護保険被保険者証の写しが必要となります。申請が認められれば、郵便等投票証明書を交付しますので、投票用紙請求書と一緒に郵便でお送りします。

■郵便による不在者投票ができる方

身体障害者手帳	障がい区分	程度			障がい区分	程度			
		1級	2級	3級		特別項症	第1項症	第2項症	第3項症
	両下肢、体幹、移動機能	○	○	/	両下肢、体幹	○	○	○	/
	心臓、じん臓、呼吸器、ほうこう、直腸、小腸	○	/	○	心臓、じん臓、呼吸器、ほうこう、直腸、小腸、肝臓	○	○	○	○
	免疫、肝臓	○	○	○	介護保険被保険者証	要介護状態区分			
						要介護5			



開票について

日時	場所
10月15日(日) 午後8時30分	遠軽町福祉センター 大会議室

遠軽町ホームページでは開票速報を行いますので、そちらもご覧ください。

■掲載場所
トップページ「お知らせ掲示板」→遠軽町長・遠軽町議会議員選挙結果

■投票日の投票所一覧

投票所	投票所の場所	投票時間
第1投票所	げんき21	1条通北1丁目1番地1
第2投票所	西町住民センター	西町2丁目1番地39
第3投票所	東体育館(遠軽中学校裏手)	大通北6丁目4番地
第4投票所	南小学校(体育館)	南町3丁目4番地43
第5投票所	学田住民センター	岩見通北9丁目1番地24
第6投票所	豊里体育館	豊里240番地2
第7投票所	遠軽コミュニティセンター	東町2丁目2番地59
第8投票所	瀬戸瀬地域公民館	瀬戸瀬東町7番地
第9投票所	社名淵地域公民館	社名淵69番地1
第10投票所	生田原福祉センター	生田原617番地
第11投票所	かぜる西	生田原668番地1
第12投票所	かぜる安国	生田原安国84番地1
第13投票所	丸瀬布中央公民館	丸瀬布水谷町12番地3
第14投票所	上武利集会所	丸瀬布上武利206番地3
第15投票所	白滝国際交流センター	白滝138番地1
第16投票所	こまくさ	白滝上支湧別511番地1

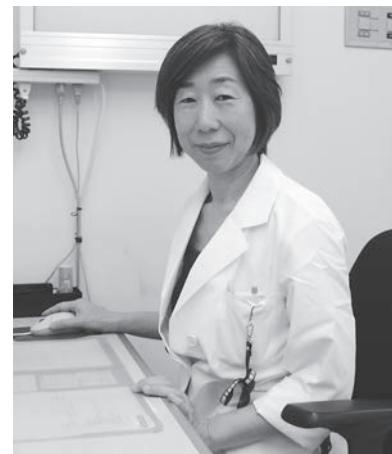
◆◆選挙に関するお問い合わせ◆◆

遠軽町選挙管理委員会☎42-7500(選挙期間中は遠軽町福祉センター内の臨時事務室)
生田原支所☎45-2011 丸瀬布支所☎47-2211 白滝支所☎48-2211



遠軽厚生病院産婦人科

鈴木尚子 医師



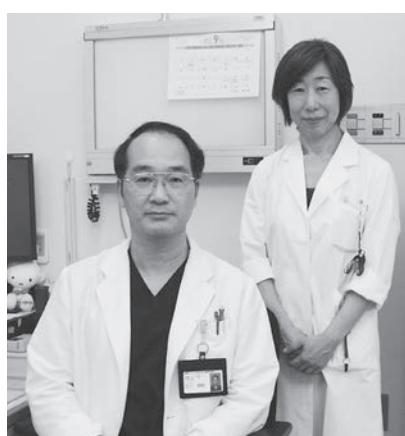
たかこ
遠軽厚生病院産婦人科 鈴木尚子医師 インタビュー

遠軽厚生病院に、2人目の産婦人科常勤医となる鈴木尚子医師が着任しました。このたび、9月1日から診療を開始した鈴木医師にお話を伺つた。

遠軽厚生病院に、2人目の産婦人科常勤医となる鈴木尚子医師が着任しました。このたび、9月1日から診療を開始した鈴木医師にお話を伺つた。

遠軽厚生病院に、2人目の産婦人科常勤医となる鈴木尚子医師が着任しました。このたび、9月1日から診療を開始した鈴木医師にお話を伺つた。

遠軽厚生病院に、2人目の産婦人科常勤医となる鈴木尚子医師が着任しました。このたび、9月1日から診療を開始した鈴木医師にお話を伺つた。



▲産婦人科を支える石川医師と鈴木医師

遠軽厚生病院では、産婦人科が石川医師と鈴木医師の常勤医2人と出張医という体制になつた。しかし、小児科

常勤医が減員していることもあります。現状以上の出産を取り扱うことは難しいとしている。鈴木医師は「出産は件数が増えるとそれだけトラブルや合併症が増えます。そういったときにすぐに医師確保に取り組み、このたび鈴木医師の常勤が決まつた。

兵庫県出身の鈴木医師は、日本産婦人科学会の指導医や専門医、日本周産期・新生児医学会周産期(母体・胎児)専門医などの認定資格を持ち、主に都市部の病院に勤務し激務をこなしてきました。そんな鈴木医師が、ダイレクトメールを見たのは昨年のこと。「医師は医局の人事や学会の求人などを見て動くことが多いのですが、地方自治体からの求人というのは珍しく、インターネットなどで調べてとりあえず全国に送つたという発想も面白い。チラシの手作り感にも引かれ、取組みにオリジナリティを感じました」。

その後、鈴木医師は見学のため昨年11月にこの地を訪れている。北海道へは2、3回しか来たことがなかつたとあって、遠軽町、湧別町及び佐呂間町の3町では遠軽地区総合開発期成会の専門会議として「遠軽地区地域医療対策連携会議」を組織し、産婦人科医師の確保に取り組んできた。その結果、この地域の窮状を知つた石川雅嗣医師が昨年8月から常勤し、出張医のみで行つていた外来診療を拡大。出産が再開された11月には遠軽町に産声が帰つてきた。

その後も同連携会議では、地域医療と鈴木医師の常勤医2人と出張医の体制になつた。しかし、小児科

常勤医が減員していることもあります。現状以上の出産を取り扱うことは難しいとしている。鈴木医師は「出産は件数が増えるとそれだけトラブルや合併症が増えます。そういったときに医師確保に取り組み、このたび鈴木医師の常勤が決まつた」。

兵庫県出身の鈴木医師は、日本産婦人科学会の指導医や専門医、日本周産期・新生児医学会周産期(母体・胎児)専門医などの認定資格を持ち、主に都市部の病院に勤務し激務をこなしてきました。そんな鈴木医師が、ダイレクトメールを見たのは昨年のこと。「医師は医局の人事や学会の求人などを見て動くことが多いのですが、地方自治体からの求人というのは珍しく、インターネットなどで調べてとりあえず全国に送つたという発想も面白い。チラシの手作り感にも引かれ、取組みにオリジナリティを感じました」。

その後、鈴木医師は見学のため昨年11月にこの地を訪れている。北海道へは2、3回しか来たことがなかつたとあって、遠軽町、湧別町及び佐呂間町の3町では遠軽地区総合開発期成会の専門会議として「遠軽地区地域医療対策連携会議」を組織し、産婦人科医師の確保に取り組んできた。その結果、この地域の窮状を知つた石川雅嗣医師が昨年8月から常勤し、出張医のみで行つていた外来診療を拡大。出産が再開された11月には遠軽町に産声が帰つてきた。

その後も同連携会議では、地域医療と鈴木医師の常勤医2人と出張医の体制になつた。しかし、小児科

よろしくお願ひします」と話していた。

また、昨年8月から1人で出産を支えてきた石川医師は「こちらに来て1年が過ぎました。1人という重圧もありましたが、トラブルもなく100件ほどの出産を取り扱うことができました。これまで、出産の受け入れは制限せざるを得ませんでしたが、鈴木医師が常勤することになり、少しずつその状況が改善され、出産件数も増えてきました。出産予定の皆さんも徐々に増えてきていますので、鈴木医師と一緒に、これまでの出産できるように対応していきたいと思いますが、今は限られた体制といふこともあり、この病院での出産をお断りしなければならないこともありますので、ご理解をいただきたいと思います。出産を控える皆さんにとつて一番良い方法が選択できるよう一緒に考えていくたいと思いますので気軽に相談してください。また、婦人科についての相談も受けられますので、少しでも皆様のお役に立てるよう石川先生と一緒に協力して頑張っていきたいと思います。

かつて、遠軽厚生病院には3人の産婦人科医師が常勤していました。この3人体制の確保に向けて、同連携会議では今後も医師の募集を続けるとともに、産婦人科をはじめとした地域医療を守るため、医療制度の抜本的な改革を訴えています。

遠軽厚生病院では、産婦人科の診療については同病院(☎ 42-4101)までお問い合わせください。

域づくり総合交付金を活用すること
町に建設することとなりました。
なお、この事業には、北海道の地
域づくり総合交付金を活用すること

護老人ホームの入所対象とはならな
い高齢者を対象として、10部屋の居
室と食堂、浴室などを備え、食事の
提供や日常生活のお世話をするサー
ビス付き有料老人ホームを、町内西

・補正予算について
遠軽町社会福祉協議会が行う有料
老人ホーム建設事業に対する補助金
についてであります。

高齢化が急速に進む中、可能な限
り住み慣れた地域で生活できるよう、
遠軽町社会福祉協議会では、在宅で
の生活に不安を抱えながらも特別養
護老人ホームの入所対象とはならな
い高齢者を対象として、10部屋の居
室と食堂、浴室などを備え、食事の
提供や日常生活のお世話をするサー
ビス付き有料老人ホームを、町内西

町長定例記者会見



■平成29年第6回遠軽町議会(定例会)に提出する案件から

9月1日、佐々木修一
町長による定例記者会見
を行いました。発表内容のうち、一部
を抜粋してご紹介します。

としており、町の補助と合わせて補
正予算を計上するものであります。
道内を巡る観光列車の可能性を探
るため、北海道が企画するモニター
ツアーにつきまして、今年の秋から
冬にかけて3コースで実施されるこ
とになりました。各コースの定員
は100人で、国内外の観光客約
300人を募り、観光列車のニーズ
を把握するとのことであります。
そのうちの一つとして、札幌を起
点とするJR根室本線・釧網本線・
石北本線を利用した「道東ゆつたり
2泊3日」のツアーガ11月3日から
5日に催行されることが決定したと
ころであります。

北海道から業務を受託している株
式会社日本旅行からは、11月5日に
「いこいの森観光」として「森林鉄道
蒸気機関車・雨宮21号特別運行」の
提案があり、ぜひとも実現させたい
と考えております。

※次回の定例記者会見は12月上旬に
実施する予定です。

■観光列車モニターツアーについて

遠軽厚生病院からのお知らせ

コミュニティサロンコスモス

このサロンは、同じような悩みを持つがんの患者さんやご家族が集まって、それぞれの体験や思いを語ることができる場所、病気や療養について情報交換ができる場所です。

今回は、理学療法士と株資生堂の方を講師に招いて、がんの治療に役立つミニ講座も開催します。

おいしいお茶やお菓子も用意しています。無料で参加できますので、お気軽にお越しください。

■日時 10月19日(木)午後1時~3時

■内容

- ・ミニ講座1「がんとリハビリ」
自宅でできるリハビリについて
- ・ミニ講座2「カバーメイクセミナー」
がん治療に対するメイクについて



■会場 遠軽厚生病院地下会議室

問 遠軽厚生病院がん相談支援センター 担当 池田

☎ 42-4101

床ずれ予防介護教室

床ずれ予防と高齢者の食事についての介護教室を開催します。皮膚・排泄ケア認定看護師と管理栄養士による介護教室を開催します。お友達などを誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

■日時 10月26日(木)午前9時30分~11時30分

■場所 遠軽厚生病院地下講堂

■対象 在宅で介護している方、介護を学びたい方、介護に関心のある方などどなたでも

■内容 寝返りの方法、皮膚のお手入れ方法、おむつ交換の方法、高齢者の食事について

■持参するもの 汗を拭くタオル、水やお茶などの飲み物

■服装 動きやすい服装

■申込み 10月18日(水)まで

申込・問 遠軽厚生病院

皮膚・排泄ケア認定看護師 中川

☎ 42-4101





ゴールドラッシュの 記憶を訪ねて①

「生田原北ノ王鉱山」

ゴールドラッシュ [gold rush]
新しく発見された金産地に多くの人々が殺到すること。

（株式会社岩波書店発行『広辞苑第六版』抜粋）

生田原市街からほど近い森の中にそびえ立つ、高さ20メートルを超える煙突。そして、コンクリートの壁や基礎。かつて、生田原地域で一つの町の機能を形成した北ノ王鉱山の記憶を今なお語り継ぐように、これらがたたずんでいます。

今月は、北海道におけるゴールドラッシュと北ノ王鉱山、そして同鉱山の歴史を調べている町内生田原在住の多賀憲雄さんに伺ったお話を、写真とともにご紹介します。

ゴールドラッシュの記憶を訪ねて①

～生田原 北ノ王鉱山～

皆さんは「金」と言えば何を連想するでしょうか。お金、金メダル、貴金属…。金は、古来より貨幣や装飾に使用され、現代ではその安定した性質から電子部品やコンピューターに使われるほか、さらにその物事が優れている、素晴らしいといった意味としても使用されます。

この金に沸いた時代が私たちの住む遠軽町にもありました。その象徴ともいえる鉱山が生田原地域にあつた「北ノ王鉱山」。大正7年に操業を開始し、昭和10年代に最盛期を迎えると、昭和18年の閉山に至るまで、当時の生田原村では人口が1万人を超えることもあつたといいます。生田原市街にある温泉ホテル「ノースキング」。直訳するとノースは「北」、キングは「王」で、この北ノ王鉱山が名称の由来にもなっています。

金の鉱脈ができるには、火山の噴火が関係しています。そして噴火するときにマグマが通つてできた割れ目にたまつた水は、アルカリ性になりやすいため、遠軽町内にある温泉の弱アルカリ性という泉質にもつながります。北ノ王鉱山とノースキン。実は、つながりがあるのは名前だけではないのです。

金と温泉、どちらも地球の活動がもたらした恵みであり、ジオパークでは、地球と私たちとのつながりを教えてくれる遺産であると考えます。

ちょっと小話

丸瀬布に残る 埋蔵砂金伝説

大正6年の夏、砂金を求めて丸瀬布川上流に来た60歳前後の老鉱山師があつた。するとここでは、面白いほどの砂金を採取することができた。老鉱山師は喜び、砂金を4合瓶3本に詰めたほか、胴巻きにもいっぱい入れ、山を下がることになった。ところが、胴巻きの砂金で冷えたためか、途中急に腹が痛み出したのである。4合瓶1本の砂金といえば14カラムであるから、3本では42カラムになり、腹痛の身では持ち運びが困難である。やむなく付近にあったナラの大木の根元に埋め、いったん丸瀬布へ下がって斎藤旅館に投宿した。

3日ほど静養したが痛みは止まらないので、砂金で宿銭を払い、札幌の病院に入院した。入院の費用は、胴巻きの砂金をお金に替えたので困らなかつたが、病は快方に向かわなかつた。ところで、入院中特に老人を親切に看病してくれた看護師がいた。老人は、この看護師に埋蔵砂金の話を告げ、図面を渡して、帰らぬ旅路についたのである。

看護師はその話を忘れてしまつたが、結婚期を迎えるころになり、砂金のことをあらためて思い出した。病院を退職し、単身丸瀬布を訪れた彼女は、老人ゆかりの斎藤旅館に投宿した。大正12年だったといわれる。老人の大変な落とし物の探索という名目で数人を雇い入れ、退職金を資金として図面を唯一の手がかりに1週間ほど探したが、ついに目印のナラの大木を探し当てることができず、元気なく去つて行った。去るに当たり、宿の女主人斎藤かねに、初めて真相を明らかにしたものである。

鉱山師の話に嘘がなければ、丸瀬布川上流にはいまだにこの砂金が埋もれているはずである。

～新丸瀬布町史より抜粋～

そこで、白滝ジオパークでは、生田原地域のメーンとなるジオサイトの一つとして、この北ノ王鉱山についての調査を行つています。では、この生田原地域における金鉱山の歴史はどのように起つたのでしょうか。

北海道における「ゴールドラッシュ」

生田原町史によると「大正5年に八重の斎藤農場で開墾作業中の農夫がくわ先に輝く金塊を発見した。大生きが「丈八分九厘×巾四分六厘」(2.7セシ^{メートル}×1.4セシ^{メートル})という見事なもので話題を呼んだ」と記述があり、生田原地域における金採掘の歴史はここから始まっています。

生田原町史によると「大正5年に八重の斎藤農場で開墾作業中の農夫がくわ先に輝く金塊を発見した。大生きが「丈八分九厘×巾四分六厘」(2.7セシ^{メートル}×1.4セシ^{メートル})という見事なもので話題を呼んだ」と記述があり、生田原地域における金採掘の歴史はここから始まっています。

生田原町史によると「大正5年に八重の斎藤農場で開墾作業中の農夫がくわ先に輝く金塊を発見した。大生きが「丈八分九厘×巾四分六厘」(2.7セシ^{メートル}×1.4セシ^{メートル})という見事なもので話題を呼んだ」と記述があり、生田原地域における金採掘の歴史はここから始まっています。

この生田原地域での金塊発見前、北海道の砂金採取は道南の松前地方に始まり、渡島半島を北上して日高十勝地方へ、さらに空知川、新十津川、雨竜を経て道北へと進んでいきました。明治19年には実業家として知られた雨宮敬次郎が道南での金採取の許可を受けて砂金採取団を結成。明治20年代に砂金を採取したといわれています。この雨宮敬次郎は明治の私鉄王と呼ばれ、丸瀬布地域で動態保存されている森林鉄道蒸気機関車・雨宮21号を製作した雨宮製作所の創業者としても知られています。この砂金採取団が解散の後、メンバーの一部も活躍したといわれる北見枝幸地方の優秀な砂金田が発見されたのが明治31年。ここからゴールドラッシュが始まります。

しかし、この時をピークに枝幸地方の砂金産出量は激減し、明治35年ごろには流行が沈静化したといわれ、それとともに砂金採取者たちは各地へ散つていきました。

この生田原地域での金塊発見前、北海道の砂金採取は道南の松前地方に始まり、渡島半島を北上して日高十勝地方へ、さらに空知川、新十津川、雨竜を経て道北へと進んでいきました。明治19年には実業家として知られた雨宮敬次郎が道南での金採取の許可を受けて砂金採取団を結成。明治20年代に砂金を採取したといわれています。この雨宮敬次郎は明治の私鉄王と呼ばれ、丸瀬布地域で動態保存されている森林鉄道蒸気機関車・雨宮21号を製作した雨宮製作所の創業者としても知られています。この砂金採取団が解散の後、メンバーの一部も活躍したといわれる北見枝幸地方の優秀な砂金田が発見されたのが明治31年。ここからゴールドラッシュが始まります。

明治32年のこの地方の砂金産出量は179貫(約670グラム)であったともいわれ、カナダのクロンドライク地方に起つたゴールドラッシュになぞらえて「東洋のクロンドライク」と呼ばれていました。5万人ともいわれる砂金採取者が押し寄せ、生活必需品はもちろん、ぜいたく品の売れ行きも好調であったといいます。こうした背景には、国による政策上の金需要があつたことはいえ、庶民が一獲千金を夢見ていたことに加えて、深刻なニシン漁の不振も影響していました。

金を求めて紋別地方へ

その後、砂金採取者の1人が、紋別地方の八十士金山を発見したのが明治38年。さらにその先には日本一大金山といわれた「鴻之舞金山」の鉱脈が眠っていました。後に一大鉱山街が築かれることとなる鴻之舞金山の大露頭が発見されたのは大正5年頃。北見枝幸地方に端を発したゴーラッッシュにより、北海道各地で盛んに探鉱が行われる中、くしくも時を同じくしてこの生田原地域でも金塊が発見され、その一端に名を連ねることとなりました。

一方、遠軽町内をみると、同じく生田原地域には北ノ王、生田原、昭和、北辰、矢矧、隆尾、遠軽地域には白竜、瀬戸瀬、丸瀬布地域には伊奈牛など金をはじめ銀、銅、水銀などを産出する鉱山が多数ありました。そして生田原地域の砂金沢や黄金沢、金山通り、丸瀬布地域の金山など「金」を使つた地名や、丸瀬布砂金沢の埋蔵金伝説などから、遠軽町でも金を産出した歴史を垣間見ることができます。ができるほど鉱業が盛んでした。

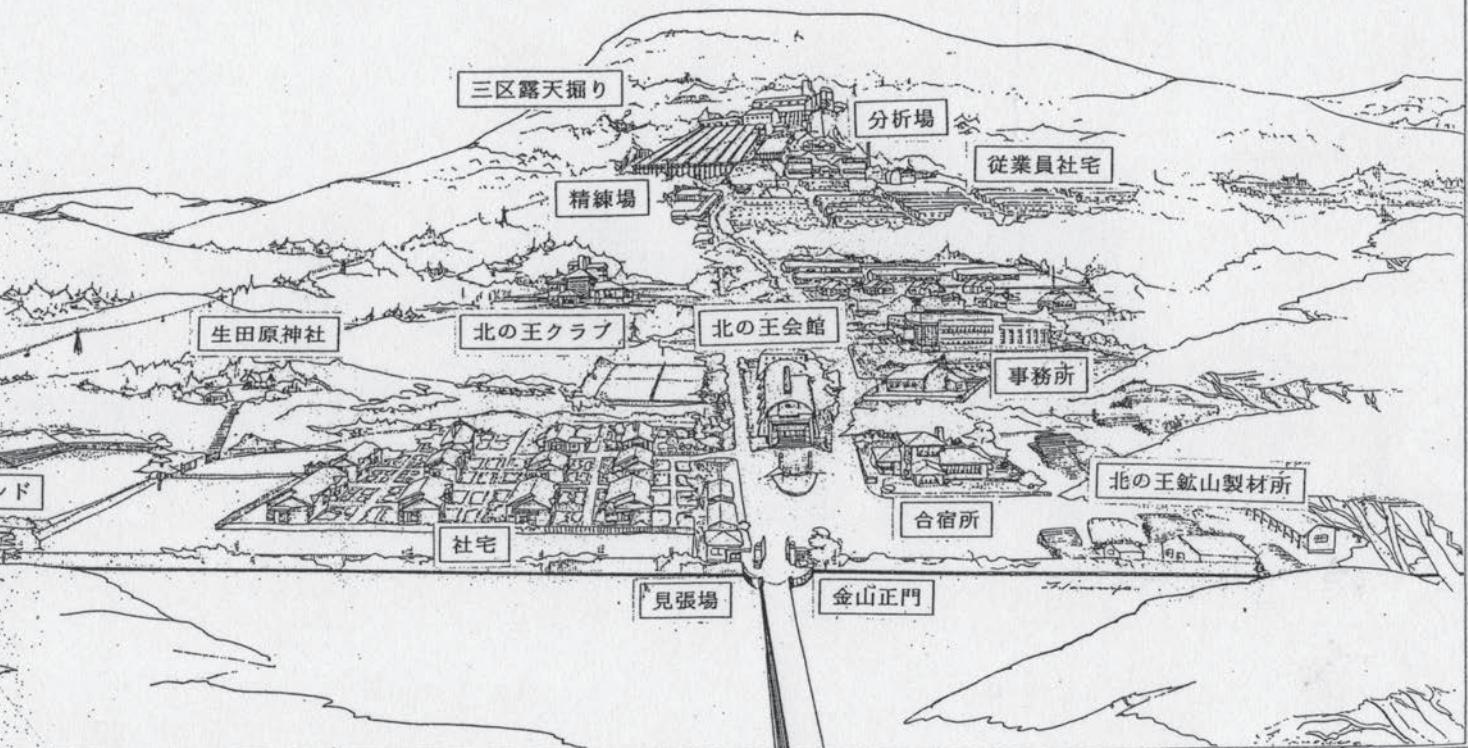
北ノ王鉱山の起こり

さて、大正5年に生田原地域の農場で金塊が発見されると、これを機に大正6～7年に次々と露鉱が発見

されます。そして大正7年11月に「北の王金山株式会社」が設立されたのがこの地域の鉱業発展の発端となっています。

その後、北ノ王鉱山は水銀鉱も発見されて金銀水銀鉱として操業を開始しますが、成績が不振で4年間事業を休止します。大正12年に事業を再開した後は、経営者を変えながら採掘が行われ、大正14年には市街に面した斜面で、鉱石が土砂状である「土砂鉱」を掘ると自然に崩れて押し出されてきて、それを運搬するだけ、という露天掘りが行われるようになると、181トンの産金量となり、鉱業界で一躍有名になりました。この頃は砂金を採取する方法の一つである「桶流し」により精錬が行われて、これは北ノ王鉱山の特徴の一つである土砂鉱であることにによるものであり、さらに昭和6年からは他の方式による自家精錬所などに設備投資が行われ、国の方針もあって産金量は増加していきました。

こうした鉱山の操業が商店を潤わせ、サービス業、特に飲食店の繁盛がありました。昭和7年には生田原で最初のカフェが開店し、その店主である飯村アサヲさんの回想による「鉱山の働き人が気分転換にやってきて毎日満員、それに商用の人もあつて、使いつぱりも良かった。酒、ビールが最高で1円50銭、千タラの



KITANO-KOBAN LANDSCAPE 1907PE.

ゴールドラッシュの記憶を訪ねて①

～生田原 北ノ王鉱山～



▲北ノ王鉱山精錬所



▲北ノ王会館



▲スチームシャベルによる露天掘り

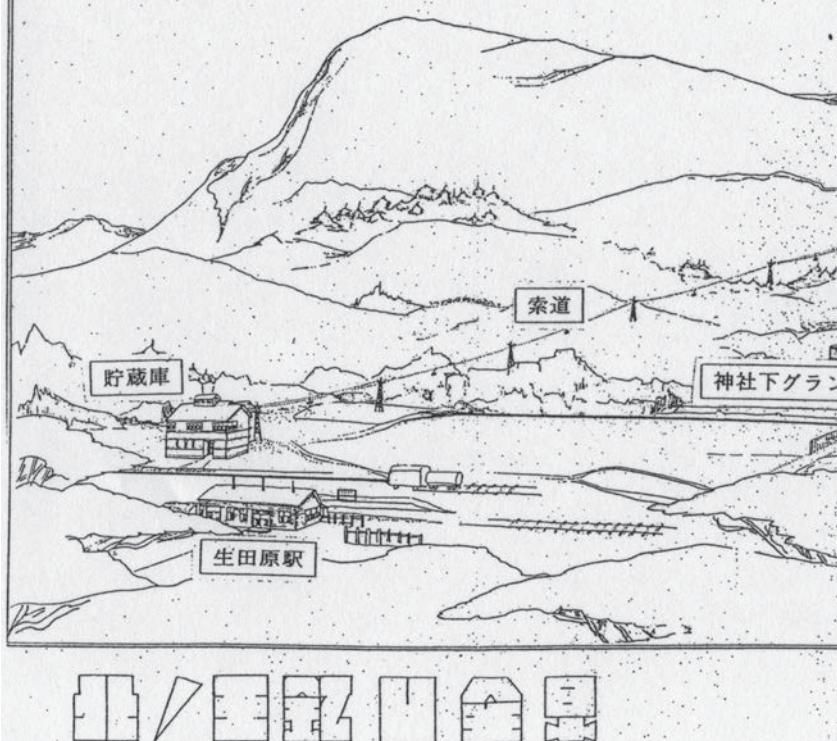
昭和11年には北海道の主要鉱山で第4位の産金量という成績を上げる

また、採鉱にはスチーム・シャベル（蒸気ショベル）が導入されて露天掘りが行われていたといい、これは坑道を作つて採鉱するのが一般的な日本の産金史上、後にも先にもここだけという大変珍しいものでした。

北ノ王鉱山の隆盛

つまみ、グラタン、チキンライス、トンカツ、ビフテキが喜ばれ、箱型の蓄音機でレコードを鳴らした」と記されています。鉱山の繁栄を裏付けるような事件も起きていて、昭和10年5月18日付の旭川新聞によると「北辰金山主と北ノ王金山の鉱員が共謀して、北ノ王金山の鉱石を盗み出し、自己所有の山にまぎらわせて売ろうとしたことが発覚し、両名とも逮捕された」というものでした。有望でない山を高値で売るため、金があるかのよう偽装を行つたというこの事件も、土砂鉱であることが特徴の北ノ王鉱山ならではの事件でありました。

北ノ王鉱山全景 (昭和12年)



▲田上義也氏による北ノ王鉱山のグランドデザイン(昭和12年)

中、昭和12年、鉱山は川崎財閥を背景とする帝国産金興業株式会社により買収されます。この春から、巨大な精錬所をはじめ、製金所、分析所、従業員住宅、職員住宅、診療所、巡回駐在所などの大建設ラッシュが始まります。これらの建造物の多くは大正から昭和の初めにかけて活躍した建築家の田上義也氏のデザインによるものでした。さらには、精錬所から上生田原駅（現在の生田原駅）までの索道（荷物などを運ぶロープウェー）設置や水道工事も行われました。そしてこれらの建設は昭和13年にほぼ全てが完成。1年ほどの間にその様相は激変し、視察に来た商社員がその様子を「昨年10月には設備らしい設備はなかった。今度來てみると、整然として文化村を形成している」と表現したといわれています。さらに北ノ王鉱山株式会社所有だった鉱業権も、合併により帝国産金興業の所有になると最盛期を迎えました。

また、採鉱にはスチーム・シャベル（蒸気ショベル）が導入されて露天掘りが行われていたといい、これは坑道を作つて採鉱するのが一般的な日本の産金史上、後にも先にもここだけという大変珍しいものでした。

私は、生田原清里で戦後開拓者の息子として生まれ、離農後は生田原市街で育ちました。北ノ王鉱山については、祖母の兄弟が働いていた鉱山であつた、とは聞いていましたが、詳しくは知りませんでした。

32歳くらいのときに、生田原小学校開校70周年記念誌をつくる話があり、お手伝いとして写真を収集しました。この記念誌の中で地域の歴史にも写真で触れようと、古い写真の提供を受け、その中に当時の鉱山に関する写真があり興味を持ち始めました。

その後、私の父が定年退職後に、生田原図書館長と共に生田原地域の産業や入植、敗戦により引き揚げてきた方々の話などを「聞き語り」として残す取組みをしていて、その中で金山の話を聞くことがで



▲北ノ王鉱山第三区露天掘りの従業員



▲北ノ王クラブ



▲北ノ王鉱山診療所



▲北ノ王鉱山索道



▲北ノ王金山野球部

あつけない幕切れ

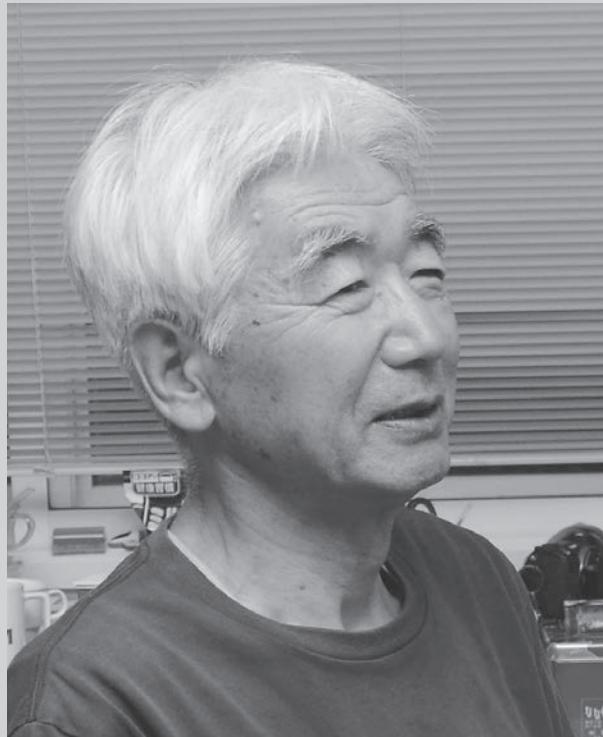
※北ノ王鉱山に関する写真は、多賀憲雄さんの提供です。

こうして本格的な操業期を迎えた北ノ王鉱山は、設備の増設を進めながら産金量を2年で2・4倍に増やします。さらに昭和14年、当時の社長は株主に対して「1日5千トン処理の一大計画」として、鴻之舞金山をもしのぐ計画も打ち出していました。

しかし、この年からすでに金の算出は減産に転じており、その後は激減の一途をたどっています。そして、昭和18年には太平洋戦争の戦局悪化の影響を受けた国の政策転換により、全国の金鉱山のほとんどが閉山することになり、北ノ王鉱山も施設がこ



▲北ノ王鉱山従業員による花笠踊り



「ここに金山があったという記憶を」 多賀憲雄さん

町内生田原在住

最近は、自分の仕事に追われる事が多い毎日だったのですが、時間があるとまた資料を集め、地域の歴史を調べるようになりました。北ノ王鉱山をはじめ、地域の歴史を調べることで、見えなかつたものが見えてきます。この「北ノ王鉱山」、そして「金」が夢のあるストーリーを与えてくれることを願っています。

「ゴールドラッシュの記憶を訪ねて」は連載でお送りします。
次回は北ノ王鉱山の今と、遺構の調査などについてご紹介します。

きました。
さらに、生田原には10か所の鉱山があつたこともわかり、特に北ノ王鉱山は帝國産金興業株式会社が昭和12年4月に購入し、物資のない時代、短期間に大鉱山街を形成させ、夜でも明るいにぎやかさがあつたと聞いています。

ところが、現在はその鉱山跡に基礎部分などの遺構しか残っていない。全盛期の写真で見る立派な姿と比べて寂しさがあると同時に、なぜ産金量が急激に落ち込んだのか、建物の廃材はどう処理したのか、など疑問の多い鉱山でもあります。

また、金にまつわる話では、丸

瀬布には砂金に関する伝説が残っていますが、生田原の鉱山で働いていた方が生田原を離れるときに井戸に金の鉱石を入れ、そのことを聞いたという息子さんが生田原を訪ねてきた、という話もあります。

今、北ノ王鉱山については、白滝ジオパークによる学術調査が行われており、生田原地域には民間企業による鉱脈の調査も入っています。こういった調査が行われるのはうれしい事です。専門的な知識を持たない私は、踏み込めない部分がありましたが、このような調査のおかげで新たな発見もあります。

瀬布には砂金に関する伝説が残っていますが、生田原の鉱山で働いていた方が生田原を離れるときに井戸に金の鉱石を入れ、そのことを聞いたという息子さんが生田原を訪ねてきた、という話もあります。

瀬布には砂金に関する伝説が残っていますが、生田原の鉱山で働いていた方が生田原を離れるときに井戸に金の鉱石を入れ、そのことを聞いたという息子さんが生田原を訪ねてきた、という話もあります。

こういった調査結果を踏まえ、鉱山の歴史については、北ノ王の名前を引き継ぐ生田原温泉ホテル「ノースキンング」に、北ノ王鉱山に関する「コーナー」をつくり「ノースキンングは、北ノ王と誇った金山から冠をいただいた温泉である」ということを発信していただけたら、

かつて、生田原だけではなく、遠軽、丸瀬布の各地にも鉱山がありました。遠軽町は正に鉱山地帯にあり、私たちは金・銀・銅を枕に住んでいる地域であります。

「鉱脈通う山の背に」という歌詞で始まる生田原中学校の校歌のように、ここに金山があつたという記憶が残り、かつてゴールドラッシュに沸いた「金」が今もここに眠っているのでは、というような夢のある話が語られるとうれしいですね。

最近は、自分の仕事に追われる事が多い毎日だったのですが、時間があるとまた資料を集め、地域の歴史を調べるようになりました。北ノ王鉱山をはじめ、地域の歴史を調べることで、見えなかつたものが見えてきます。この「北ノ王鉱山」、そして「金」が夢のあるストーリーを与えてくれることを願っています。

と「とく解体され、従業員や労務者も配置転換されていき、その6～7割が北見市留辺蘂町にあるイトムカ鉱山に移ったといいます。こうして、昼夜を問わず明かりが灯り、生田原を列車で通過する人々に「きれいな山の常夜灯」といわれた鉱山の灯りは消えたのでした。

その後、鉱山街の建物のうち一部は当時の生田原村に払い下げられ、診療所は日赤病院生田原分院に、学校を併設した事務所は青年学校校舎と火災による生田原小学校仮校舎を経て新制生田原中学校校舎に、巡査駐在所と社宅2戸は公務員住宅に転用され、北ノ王会館はさらに転売されて解体の上、遠軽に移築して遠軽劇場となりました。

終戦後の昭和25年には、生田原地域の生田原、昭和、隆尾の小金山が操業を再開しますが、わずかな金産出量の記録を残し、昭和28年には全てが閉山。北ノ王鉱山は再開されることなく、一度はともされたかに見えた鉱業再興の灯はあえなく消滅しました。

まいたうん ギャラリー

順調な運転で地域に貢献を

株式会社工営エナジーが町に寄附

8月21日、白滝発電所で小水力発電事業を行っている株式会社工営エナジーが町に寄附をしました。

白滝発電所は、平成23年の洪水被害を受けて運転を停止しましたが、発電を再開してほしいという地元の強い意向を受け、町は発電所を廃止して民間企業へ譲渡。昨年7月からは同社が発電を再開し、発電した電力は全量が売電され、収益の一部を同社から寄附いただけたことになったものです。

この日、佐々木修一町長に目録を手渡した同社の吉田克己代表取締役は「昨年の台風により発電を停止した期間が長期にわたりましたが、しっかり対策して再開できたので、今後も順調な運転をして地域に貢献していきたいです」と話していました。



沿道からの応援を背に、華麗に疾走！

第35回生田原地域マラソン大会

9月9日、第35回生田原地域マラソン大会が行われました。

大会は、生田原福祉センターを発着するコースで行われ、児童から一般までの各部門に約60人が参加。沿道に詰め掛けた人たちの「頑張れ！」などの応援を背に、しっかりと腕を振り、ゴールを目指して華麗に疾走していました。

参加した生田原小学校1年生の児童は「友達と一緒に走れて楽しかったです」と、笑顔で話していました。



チーム一丸となって力強く

第12回丸瀬布地区運動会

8月27日、丸瀬布中学校グラウンドで、丸瀬布自治会連合会主催による第12回丸瀬布地区運動会が開催されました。

この日は、丸瀬布地域の自治会を3つのチームに分けて競う運動会に約300人の住民が集まり、綱引きやチーム対抗リレーなどおなじみの競技に加えて、老若男女が楽しめるオープン競技2種目を加えた全12種目で熱戦が繰り広げられました。

中でも、男女混成40人で行われた綱引きでは、チーム一丸となって気合を込めて力強く綱を引く選手たちに、大きな声援が送られるなど、この日一番の盛り上がりを見せっていました。

えんがるの特産品が大集合！

第11回えんがる物産まつり

9月2日と3日の2日間、太陽の丘えんがる公園虹のひろば管理棟前で、第11回えんがる物産まつりが開催されました。

遠軽物産協会の主催により例年行われているこのまつりでは、遠軽の特産品を販売する露店が立ち並んだほか、ゲーム大会や遠軽がんばう太鼓の演奏などの催しも行われ、来場者たちは各店自慢の特産品をじっくり眺めて、買ったり食べたりしながら遠軽の秋を満喫していました。



第22回

8/26

コスモス開花宣言花火大会



コスモスフェスタ2017 9/10





身近な災害に備えて

平成29年度遠軽町総合防災訓練

9月3日、旧遠軽小学校で平成29年度遠軽町総合防災訓練が行われました。

この訓練は、遠軽町防災会議の主催により平成23年から隔年で行われているもので、この日は、会議を組織する関係機関や町民約1,300人が参加し、水道復旧訓練や土のう積み訓練、応急処置訓練などが実施されました。

中でも、倒壊家屋救出救助訓練では消防、警察、自衛隊が駆け付け、倒壊した家屋に電動カッターで穴を開けて中にいる被災者を救出。その後も「大丈夫ですか？」と声を掛けながら、聞き取りや搬送などを迅速かつ丁寧な行動で遂行し、見事な連携を見せていました。

えんがる球技場初の全道大会

北海道ラグビースクール大会

9月17日と18日の2日間、えんがる球技場で第36回北海道ラグビースクール中学生大会及び第29回北海道ラグビースクール小学生大会が開催されました。

大会には、札幌や函館、旭川など全道各地から470人の選手が参加し、緑色のまぶしい人工芝生の上で熱戦を繰り広げました。

遠軽ラグビー協会の佐渡淳道会長は「施設が整ったおかげで、このような規模の大会を開催することができました。子どもたちには、こういった大会での経験を生かして大きく成長してほしいです」と話していました。



軽快なステップで華麗に踊る

北海道ポールルームダンス競技大会

9月17日、遠軽コミュニティセンターで、第10回記念オホーツク杯争奪北海道ポールルームダンス競技大会が開催されました。

オホーツク管内唯一、社交ダンスの競技会として行われていたこの大会は、今回、初めて北海道ポールルームダンス連盟の公認競技大会として行われ、126組252人が参加しました。

大会運営に携わった鈴木洋子さんは「さらに大きな大会にして、遠軽町の活性化に貢献していきたい」と話していました。



撮影を楽しみながら学ぶ

第4回えんがるフォトレッスン

9月16日、太陽の丘えんがる公園で「第4弾！えんがるフォトレッスンin太陽の丘」が開催されました。

今年も写真家の佐藤アキラさんを講師に迎えたレッスンでは、9人の女性たちが、魅力的に見せる構図とアングルの講習や撮影実習、要望に沿った撮影のポイントを学びました。

なお、参加者の皆さんのが撮影した写真は今後、(一社)えんがる町観光協会のPR素材として活用される予定です。



秋の味覚は「白滝じゃが」と「生田原産かぼちゃ&玉ねぎ」

10/10～
11/10

えんがある「愛食フェア」

「匠の夏採りアスパラ料理フェア」に続く、愛食フェア第2弾が開催されます。

秋のメイン食材は「白滝じゃが」と「生田原産かぼちゃ&玉ねぎ」。参加店が創作する地元農産物を使用したオリジナルメニューを、ぜひご堪能ください。

■実施期間 10月10日(火)～11月10日(金)

■内容 参加店が、白滝じゃがや地元農産物を使用したオリジナル料理を提供します。

■対象メニュー注文時の特典

①各店オリジナルのサービスが受けられます。
②抽選で白滝じゃが10キログラムまたは「参加店共通お食事券」が当たるプレゼント企画も予定しています。

■主催 オホーツクえんがる産業振興協議会

(構成団体…遠軽町・遠軽商工会議所・JAえんゆう・えんがる商工会・(一社)えんがる町観光協会・遠軽物産協会)

問事務局：遠軽商工会議所☎42-5201

■参加店(順不同)

- ①えだ松
- ②生田原温泉ホテル
- ノースキング
- ③ぽっぽ家
- ④お食事処マルワ
- ⑤洋食処トレモロ
- ⑥居酒屋ぼうず
- ⑦軽食・cafe'ひだまり
- ⑧あるある飯店おじやる家
- ⑨ミートパビリオン
- YOSHIKAWA
- ⑩居酒屋千栄
- ⑪ホテルマウレ山荘
- ⑫ホテルサンシャイン
- レストランがんぼう
- ⑬お食事の店マギー
- ⑭cafe' de TIROL
- ⑮居酒屋やすべえ
- ⑯洋風居酒屋サルーテ
- ⑰居酒屋味尚本店
- ⑱北の味萃翔
- ⑲酒肴えんみや
- ⑳焼肉ハウス美味しいんば
- ㉑軽食・喫茶コンコルド
- ㉒居酒屋炉ばた

にぎ
街なか賑わい創出事業

えんがるハロウィーンイベント

10/22

今年もハロウィーンの季節がやってきた！
みんなで仮装して、街なかに集まろう！！

■日時 10月22日(日)

■会場 旧麦酒館ふあーらいと・商店街通沿い

■内容(天候などにより変更する場合があります)

11:00 ハロウィーンかぼちゃランタン

親子工作体験(2人1組で30組限定)
※申込みは10月5日(木)まで。定員になり次第締め切ります。

油そばProject実行委員会PR活動

油そば販売(数量限定)

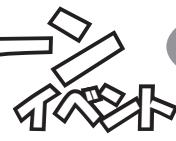
愛食フェアPR(参加店コロッケ試食会など)

特産品PR・出店販売、フリーマーケット

ミニ園芸市

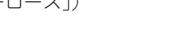
11:30 遠軽がんぼう太鼓演奏

(遠軽がんぼう太鼓同好会・ジュニアチーム華遠)



問遠軽商工会議所☎42-5201

- 12:00 ハロウィーンお菓子まき(1回目)
平成仮面ライダー登場！
(ハイクオリティーコスプレチーム「ヒーローズ」)
- 13:30 ダンス披露(ライベリーキッズ)
- 15:00 オホーツクヒーロー連合ショー・写真撮影会
太陽戦士エンガイザー(遠軽)
碎氷船士ガリヤー(紋別)
鳥戦士ミントリガー(北見)
- 16:00 ハロウィーン仮装パレード・写真撮影・抽選会
(受け付けは遠軽町福祉センターで14:00～15:45)
- 17:00 ダンス披露(遠軽ジャズダンスサークル)
- 17:30 ハロウィーンお菓子まき(2回目)



10月のお知らせ

まちの人口



(平成29年8月末現在)

		前月比
▶人口	20,409人	(- 22)
▶男性	9,906人	(- 11)
▶女性	10,503人	(- 11)
▶世帯	10,443世帯	(- 7)
▶出生	9人	(- 1)
▶死亡	22人	(- 5)

8月の事故発生状況

▶人身事故	2件(8件)
▶死者	0人(1人)
▶負傷者	3人(9人)
▶物損事故	22件(232件)
※()は本年累計	

8月の火災発生状況



▶火災発生	0件(6件)
▶死者	0人(0人)
▶負傷者	0人(0人)
※()は本年累計	

無料法律相談



■日時

10月10日(火)

午後2時～5時

11月13日(月)

午後2時～5時

■場所 げんき21

■相談時間

一人30分程度

■申込み

事前に予約が必要です。
ただし、定員を超えた場合はご了承ください。(1年度内1人2回まで)

申込電話

42-4818

不動産無料相談

■日時 10月24日(火)午後1時30分～3時
■相談会場 北見市常盤町4丁目12番地2
■公益社団法人北海道宅地建物取引業協会北見支部
■申込電話 0157-61-1565

定例行政相談所を開設します

【丸瀬布会場】

■場所

丸瀬布コミュニティセンター

■相談委員

工藤敏広さん 47-3832

■場所

白滝支所

■相談委員

横田昌弘さん 48-2129

■相談委員

白滝会場

■相談委員

工藤敏広さん 47-3832

■相談委員

白滝会場

■相談委員

横田昌弘さん 48-2129

B型肝炎被害救済のために B型肝炎訴訟才ホーザク 説明会が開催されます

員が行います。

■遠軽調停協会

会長 前田裕孝

■日時

10月17日(火)午後1時30分～4時

■場所

遠軽町福祉センター5階研修室

■相談委員

遠軽町福祉センター5階研修室

■実施機関

遠軽調停協会

■会場

保健福祉総合センター・ばんき21

■日時

10月18日(水)

■日時

10月7日(土)午後1時30分

■会場

保健福祉総合センター・ばんき21

■日時

10月18日(水)

■会場

保健福祉総合センター・ばんき21



問 財課 **☎ 42-4377**
 10月11日(水)発売
 各1枚300円
 2017年新規販売開始

10月11日(水)発売
 各1枚300円
 2017年新規販売開始

10月11日(水)発売
 各1枚300円
 2017年新規販売開始

今回発売される宝くじは、昨年までの「オータムジャンボ宝くじ」から衣替えし、1等・前後賞合わせた賞金額が5億円の「ハロウインジャンボくじ」と、1等・前後賞合わせた賞金額が5千万円の「ハロウインジャンボミニ」の2種類です。

平成29年度「ハロウインジャンボ宝くじ」と「ハロウインジャンボミニ」が、10月11日(水)から31日(火)まで発売されます。

平成29年度 ハロウインジャンボ宝くじ等が発売されます

10月からごみの分別方法 が一部変わります

すでにお知らせしているとおり、新しい焼却施設の試運転に合わせて、10月から次のとおりごみの分別方法の一部が変わります。

■燃やすごみに変更

資源にならないプラスチックやゴム・ビニールなど(燃やさないごみから変更)

■白色トレイ類に変更

食品トレイなどの発泡容器で、白色のもの(資源ぶつの発泡スチローから変更)

■その他プラスチックに追加
食品トレイなどの発泡容器で、色が付いたものや文字などがプリントされているもの(資源ぶつの発泡スチローから変更)

詳細は、今回配布している新たな「ごみ分別の手引き」、「ごみの分け方・出し方」を参考にしてください。

ごみの減量化、資源化に向けて町民皆さんのご協力をお願いします。

問 住民生活課 **☎ 42-4812**
 または各支所地域住民課
 生田原支所 **☎ 45-2011**
 丸瀬布支所 **☎ 47-2211**
 白滝支所 **☎ 48-2211**

秋の火災予防運動

■期間 10月15日(日)～31日(火)
 ■平成29年度 遠軽地区広域組合統一防火標語



「火のしまつ 家族みんなで かくにんだ」

秋は空気が乾燥し、ストーブなどの火気を使う機会が増えるため、火災が発生しやすくなります。

毎年、「慣れ」や「油断」から火災が発生しています。火災の原因や防火対策を知って、大切な命や財産を守りましょう。

もし、自宅や近所で火災が発生した場合は、

- ①知らせる(119番通報)
- ②消す(初期消火)
- ③逃げる(避難)

など、火災から身を守るための行動をとれるようにしておきましょう。

◆ストーブによる火災事例と対策◆

■火災事例

- ・ストーブの上で干していた洗濯物が落下して出火した。
- ・石油ストーブの給油タンクのキャップが完全に閉まつていなかったため、点火時に灯油がこぼれて引火した。
- ・ストーブやファンヒーターの前にスプレー缶を置いたため、スプレー缶が温まり爆発した。
- ・ストーブを布団やベッドの近くに置いたため、接触して出火した。

■対策

- ・ストーブの上や近くで洗濯物を干さない。
- ・必ずストーブの火を消してから給油を行い、燃料タンクのキャップを完全に閉める。
- ・ストーブの周囲に、紙類・布団などの燃えやすいものやスプレー缶などを置かない。
- ・就寝前やその場を離れるときには必ずストーブの火を消す。
- ・ストーブの周りは常に整理整頓する。

問 遠軽地区広域組合消防署 **☎ 42-2050**

若者のための就労相談会

働くことに悩みを持つ15歳から39歳までの若者や、そのご家族の相談に応じます。

「働きたいけど、不安しかない」「今自分に何からできるかわからない」など、働きたい方の悩みと一緒に向き合います。お気軽にご連絡ください。

■日時 10月27日(金)午後1時～午後4時

■会場 ハローワーク遠軽

■予約 事前に電話で予約してください。

申込・問 **☎ 0157-57-3136**

新入学児童 健康診断

町教育委員会では、平成30年度新入学児童の健康状態を把握することなどを目的に、次の日程で健康診断を行います。

就学予定の児童がいるご家庭は、保護者または保護者の代わりになる方が付添いの上、必ず受診してください。

対象児童は、平成23年4月2日から平成24年4月1日までに生まれた方です。

対象児童のいるご家庭には、別途お知らせします。

なお、健診は受付から3時間程度かかりますので、あらかじめご了承願います。

問 教育委員会総務課 42-2191

■日程等

学校名	日程	受付開始	健診開始	会場
南小学校	10月5日(木)	12:50	13:15	南小学校
遠軽小学校	10月19日(木)	12:50	13:15	遠軽小学校
生田原小学校 安国小学校	10月25日(水)	14:40	15:00	生田原福祉センター
瀬戸瀬小学校	10月26日(木)	13:20	13:30	瀬戸瀬小学校 ほか(※1)
丸瀬布小学校 白滝小学校	10月31日(火)	13:10	13:30	丸瀬布小学校 ほか(※2)
東小学校	11月2日(木)	12:50	13:15	東小学校

(※1)瀬戸瀬小学校の内科健診及び歯科健診は医療機関で行います。会場から医療機関までは送迎します。

(※2)丸瀬布小学校と白滝小学校の歯科検診は医療機関で行います。会場から医療機関までは送迎します。



スマートフォンなどで使える母子手帳アプリ「母子モ」の試行運用が始まりました。(本導入は来年度)
このアプリは、スマートフォンなどにインストールし、必要事項を入力して登録すると、子どもの成長発達の記録と家族での共有、予防接種の管理、健診等のお知らせが届くほか、遠軽町ホームページの子育てに関するページと連動して、すぐ情報が見られ

るなど盛りだくさんの内容です。アプリのダウンロードは、お使いの端末で「母子モ」と検索してください。



問 保健福祉課(げんき 21)

まるせつぶ厚生クリニックでは、10月から診療日に特定健診が受けられるようになりましたので、皆様の健康管理にぜひご活用ください。

■ 健診日時 月～金曜日 午前8時
20分～8時30分

■ 申込み 定員 1日2人
(完全予約制)

まるせつぶ厚生クリニック

特定健診のお知らせ

まるせつぶ厚生クリニックでは、10月から診療日に特定健診が受けられるようになりましたので、皆様の健康管理にぜひご活用ください。



式場収容数

- ・大ホール 400名
- ・中ホール 200名
- ・小ホール 100名
- ・法事ホール

有料広告

お電話1本、24時間、365日お迎えに伺います



株式会社えんがる葬祭
☎ 0158-42-9898

遠軽町学田2丁目6-1 FAX 0158-42-9933

24時間
受付

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。

広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

結核検診 のお知らせ

町では満65歳以上の方を対象とした結核検診を実施します。

検診はレントゲン検査で、金具の付いていない服装であれば、服を脱がずにそのまま受診できます。受診料は無料で、検診車が町内を巡回しますので、お近くの巡回場所で受診してください。

なお、今年の春に肺がん検診を受けた方は受診できません。

■検診日程

10月17日(火)～19日(木)

※詳しくは右の表でご確認ください。

■申込方法

ページ下の受診券に、住所や氏名などを記入の上、切り取って当日お持ちください。

■その他

検査結果は、異常のあった方にのみ、約1か月後にご連絡します。

■保健福祉課(げんき21)

☎42-4813

または各支所地域住民課

生田原支所☎45-2015

丸瀬布支所☎47-2211

白滝支所☎48-2211



■10月17日(火)

時 間	場 所
9:30～9:45	白滝国際交流センター
9:55～10:10	白滝高齢者総合生活福祉センターほのぼの
10:40～11:00	丸瀬布支所
11:20～11:30	瀬戸瀬コミュニティセンター
13:00～13:10	三宮商会様前(西町1丁目)
13:20～13:30	遠軽町福祉センター
13:45～13:55	大角児童公園前(南町4丁目)

■10月18日(水)

時 間	場 所
9:30～9:50	保健福祉総合センター・げんき21
10:00～10:10	日新工業様駐車場(2条通北4丁目)
10:20～10:30	遠軽町役場
10:40～10:50	紋別保健所遠軽支所
11:00～11:10	ひがし児童館
11:20～11:30	渋谷自動車様前(岩見通北11丁目)
13:00～13:10	しまぬき商店様前(福路2丁目)
13:20～13:30	遠軽小学校前
13:40～13:50	森田健壽様宅前(西町3丁目)
14:00～14:10	さわやかハウス前(西町2丁目)
14:20～14:30	西町住民センター
14:45～14:55	社名淵地域公民館

■10月19日(木)

時 間	場 所
13:00～13:10	ローソン東町店様駐車場(東町2丁目)
13:20～13:30	遠軽町基幹集落センター
13:40～13:50	いわね団地内公園(南町2丁目・遠軽高校側)
14:00～14:10	南ヶ丘公民館
14:20～14:30	西岡金物店様前(南町3丁目)
14:40～14:50	南町公民館
15:00～15:10	シティえんがる様東側駐車場

きりとり

結核検診受診券

↓太枠の中を記入してください。同一世帯の方はこの券で2人まで受診できます。

住 所	(〒099-) 遠軽町		
氏 名	フリガナ		男 · 女
生年月日	大正 年 月 日 歳	電話番号	—

レ線No.

受診年月日 号車

検診地コード 居住地コード
555 555

住 所	(〒099-) 遠軽町		
氏 名	フリガナ		男 · 女
生年月日	大正 年 月 日 歳	電話番号	—

レ線No.

受診年月日 号車

検診地コード 居住地コード
555 555

インフルエンザ予防接種 のお知らせ

【今シーズンのインフルエンザワクチン】

この秋から冬にかけて、医療機関で行われるインフルエンザワクチンについて、次のとおりお知らせします。

- ① A型／シンガポール／G P 1908／2015(H1N1)
② A型／香港／4801／2014 (H3N2)
③ B型／ブリケット／3073／2013(山形系統)
④ B型／テキサス／2／2013 (ビクトリア系統)

以上、4つの抗原が含まれた混合ワクチンです。

■接種回数

生後6か月から12歳までの幼児・児童は2回、13歳以上の方は1回（医師の指導により必要とされた方は2回）です。

■予防接種の予約受付と接種時期

インフルエンザ予防接種は町内のほぼすべての医療機関で受けられますが、予約の受付開始時期や接種期間が異なります。各医療機関にお問い合わせください。

【インフルエンザワクチン接種料金の助成について】

町では、今年の10月1日以降にイ

ンフルエンザワクチンを医療機関（町外の医療機関を含む）で接種した方のうち、次に該当する方を対象に、料金の全額もしくは一部を助成します。

①医療機関が発行した領収書（コピー不可）

■全額を助成する方 生活保護世帯に属する方

①接種日現在で満65歳以上の方（満60歳以上満65歳未満の方で、心肺等の機能障害及びHIVウイルスによる免疫機能障害があり、身体障害者手帳をお持ちの方を含む）

②接種日現在で満13歳未満の方（保護者が申請者となります）

※①②いずれも、接種1回につき助成額は1300円（2回接種した場合は2600円）です。

■申請方法

・町内の医療機関で予防接種を受け

る場合

予防接種を受ける時に、助成希望である旨を申し出でいただければ、

医療機関で予防接種料金を支払う際に、助成額分を差し引きますので、

申請は不要です。（全額を支払った後、げんき21で申請することもできます）

・町外の医療機関で予防接種を受け

る場合

予防接種を受けた後、次の書類等

を持参の上、保健福祉課（げんき21）または各支所地域住民課で手続して

ください。

助成金は、申請者が受領できる金融機関口座を保有していない場合を除き、口座振込でお支払いします。

①医療機関が発行した領収書（コピー不可）

■申請者の印鑑 座番号、名義人がわかるもの

※委任により、施設等の管理者が入所者に代わって申請者となることもできます。

※申請書は受付窓口に備え付けてあるほか、町ホームページからダウロードすることができます。

■申請期間 10月1日（日）から平成30年2月28日（水）まで。

■その他

2回接種が必要な方（幼児、児童、疾患のある高齢者等）の申請は、2回分の領収書があれば1枚の申請書で手続ができますので、まとめて申請してください。

申請は、2回分の領収書があれば1枚の申請書で手続ができますので、まとめて申請してください。

■申請問

保健福祉課（げんき21）

☎ 42-4813

または各支所地域住民課

生田原支所 ☎ 45-2015
丸瀬布支所 ☎ 47-2211

白滝支所 ☎ 48-2211



有料広告

～出張専門美容サービスのご案内～

病気や何らかの障がいを持った方で、美容室にいけない方のために自宅や病院、施設などに訪問して、カットやパーマ、ヘアカラーなど美容ニーズにお応えさせて頂いてます。また、生田原・丸瀬布・白滝地域へも出張いたします。※完全予約制です。

自分らしく
きれいになつて
喜びと元気を..!

ご予約・お問い合わせ

(0158) 42-8223

カット……¥2,500～
パーマ……¥6,300～
カラーカット・¥5,800～

NPO法人全国介護理美容福祉協会
一般社団法人北海道理美容福祉協会

登録美容福祉士 若狭里美
訪問福祉美容サービスピアット



※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。

広告主及び広告内容について、町が推奨するということではありません。

認知症カフェ 「はなカフェ in コスモス」

このカフェは、認知症の方やその家族、認知症に関心のある地域の方々などが気軽に交流できる場です。どなたでもお気軽に越しください。



■日時 10月28日(土)午後1時～3時

■場所 げんき21

■内容 「認知症やその対応について」

遠軽厚生病院の認知症認定看護師 山口麻琴さんにお話を伺います。別室でレクリエーションも行いますので、ご本人と一緒に越しください。

■参加料(お茶代) 300円

問 遠軽町地域包括支援センター ☎42-9988

有料広告

高速乗合バス(路線バス) 高速えんがる号 特急北大雪号

札幌直行便2往復運行中!

札幌↔遠軽 最速3時間47分!

遠軽8:30発と札幌17:05発は

3列シート車で運行!

左記以外の便は
通常の4列シート車での
運行となります

札幌
Sapporo

旭川
Asahikawa

遠
Engaru
軽

予約制(札幌～遠軽間)全席指定

TEL(0158)42-4115

回数券(4枚綴)
14,180円
<1枚当たり3,545円>

6月1日運行便から
2ヶ月前予約と発車オーライネット
での座席指定を開始!

遠軽▶旭川・札幌										
路線	停留所 遠軽 ターミナル (乗)	遠軽 木楽館 (乗)	丸瀬布 (乗)	白 滝 (降・乗)	上川 ポンモシリ (降)	当麻 20丁目 (降)	永山2条 19丁目 (降)	旭川駅前 (降)	時計台前 (降)	札幌駅前 ターミナル (降)
特急北大雪号	8:00	8:02	8:23	8:43	9:18	9:47	9:59	10:21	—	—
高速えんがる号 (直行便)	8:30	8:32	8:53	9:13	—	—	—	—	12:12	12:17
高速えんがる号 (直行便)	13:30	13:32	13:53	14:13	—	—	—	—	17:12	17:17
高速えんがる号	16:29	16:31	16:52	17:12	17:47	18:16	18:28	18:50	20:55	21:00

札幌・旭川▶遠軽										
路線	停留所 札幌駅前 ターミナル (乗)	中央バス札幌 ターミナル (乗)	旭川駅前 (乗)	永山2条 19丁目 (乗)	当麻 20丁目 (乗)	上川 ポンモシリ (降)	白 滝 (降・乗)	丸瀬布 (降)	遠軽 木楽館 (降)	遠軽 ターミナル (降)
特急北大雪号	—	—	9:45	10:05	10:13	10:45	11:20	11:39	12:00	12:06
高速えんがる号 (直行便)	10:15	10:20	—	—	—	—	13:17	13:36	13:57	14:03
特急北大雪号	—	—	15:00	15:20	15:28	16:00	16:35	16:54	17:15	17:21
高速えんがる号 (直行便)	17:05	17:10	—	—	—	—	20:07	20:26	20:47	20:53

※主要停留所のみ記載

運賃	遠 軽		丸 瀬 布		白 滝	
	片 道	往 復	片 道	往 復	片 道	往 復
札幌	3,980円 (420円オトク)	7,540円 (420円オトク)	3,660円 (420円オトク)	6,900円 (420円オトク)	3,350円 (360円オトク)	6,340円 (360円オトク)
旭川	2,210円 (250円オトク)	4,170円 (250円オトク)	1,900円 (200円オトク)	3,600円 (200円オトク)	1,590円 (200円オトク)	2,980円 (200円オトク)

窓口でクレジットカード決済ができます。※特急北大雪号を除く

ご予約・お問い合わせ 北海道北見バス遠軽営業所 TEL(0158)42-4115
●中央バス札幌ターミナル/TEL(011)231-0600 ●道北バス旭川駅前営業所/TEL(0166)23-4161

ついのちをつなぐ 献血のお知らせ

遠軽町では、町内を巡回するバスにより、献血を行っています。皆さんのご協力をお願いします。



- 献血には、400ml・200mlがあります。
- 献血は、満16歳から69歳までできます。(400ml献血は男性17歳以上、女性18歳以上です)
- 献血をした後には、血液検査の結果が無料で送られてきます。(エイズ検査目的の献血はお断りしています)
- 血液は製造することができません。ぜひ、献血にチャレンジしてみてください。

問 保健福祉課(げんき21) ☎42-4813

献血車ひまわり号日程表(10月)

地域	日程	会場	時間
遠軽	29日(日)	シティえんがる店 駐車場	9:30～12:30
			14:00～16:00

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。
広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

秋の検診のお知らせ

がんや生活習慣病は予防が大切です。その予防法の一つが年に一回検診を受けることです。今は元気でも、体の中のことは検診をしてみないとわからぬことがあります。検診を受けて現在の体の状態を知ることから健康管理を始めてみませんか?

今回ご案内の日程が、各地域で受診できる今年度最後の検診となります。受け忘れのないようご注意ください。
なお、30歳代の国民健康保険加入者は「30代健診」を、40~74歳の国民健康保険加入者は「特定健診」を、75歳以上の方は「後期健診」を受けてください。

■項目と料金

項目	対象	料金
特定健診	40~74歳の国民健康保険加入者	1,500円
	クーポン券をお持ちの方	500円
30代健診	30~38歳の国民健康保険加入者	1,000円
	平成29年度中に39歳になる国民健康保険加入者	500円
後期健診	生活習慣病で通院していない75歳以上の方	1,000円
胃がん検診	40歳以上の方(平成28年度から変更になっています)	1,500円
ピロリ菌検査	胃がん検診を受ける方	2,500円
肺がん検診	30歳以上の方	500円
大腸がん検診	30歳以上の方	500円
前立腺がん検診	前立腺の病気で治療や手術をしていない50~78歳の方	1,000円
C型肝炎検査	40歳以上で今まで受けたことがない方	500円
歯周病検診	40歳以上の方	無料

※クーポン券は、国民健康保険に加入していて、平成29年度中に40~50・55・60・65・70歳になる方が対象です。対象の方には4月上旬に郵送しています。

※平成28年度から5年間、C型肝炎検査が500円で受けられます。過去に受けたことがない方は、この機会に受けましょう。

※歯周病検診は10月20日(金)のみ、午前8時から9時まで実施します。

※生活保護世帯の方は、前立腺がん検診とC型肝炎検査以外は無料です。

■日程と会場、検診項目

日程	会場	検診項目	実施機関
10月17日(火)	白滝国際交流センター(コピ工)	胃がん検診・ピロリ菌検査、 肺がん・大腸がん検診	対がん協会
10月18日(水)	丸瀬布コミュニティセンター		
10月19日(木)	かぜる西	全項目	厚生連
10月20日(金)	保健福祉総合センター・ げんき21		
10月21日(土)		ピロリ菌検査を除く 全項目	厚生連
11月1日(水)	社名渕地域公民館		
11月2日(木)	瀬戸瀬戸コミュニティセンター		

※受付時間は、丸瀬布コミュニティセンターは午前6時から、そのほかの会場は午前7時から行います。

■注意事項等

・受付時間の詳細は、申込みの際にお問い合わせください。

・特定健診について、協会けんぽや各種組合健康保険等の加入者本人と扶養家族の方は、勤務先の健診または医療保険機関で行う健診を受けてください。

・春の検診を受けた方は、この秋の

・10月20日の検診は託児もありますので、ご希望の方は申込みの際にお知らせください。

・窓口・電話・FAX・ウェブ・電子メールのいずれかでお申込みください。

・なお、FAX・電子メールでお申

込みの方は①氏名②生年月日③住所④電話番号の4点を必ず記入してください。

また、ウェブ申込みは、町ホームページトップページのトピックスから申込フォームにお進みください。申込みは、検診日の前日までできますが、定員に達しているときは受診できることがあります。

■申込方法

保健福祉課(げんき21)

電話番号: 42-4813 FAX: 49-3120

電子メール: e-hoken@engaru.jp
ホームページ: <http://engaru.jp>

または各支所地域住民課

生田原支所

FAX: 45-2015 FAX: 45-2025

丸瀬布支所

FAX: 47-2121

白滝支所

FAX: 48-2222

生田原支所

FAX: 48-2371

生田原支所

FAX: 48-4444



10月は里親月間 里親になりませんか！

「里親」とは、さまざまな事情により家庭で暮らせなくなった子どもたちを、自分の家庭に迎え入れて、愛情と真心を込めて養育してくださる方のことです。

北見児童相談所では、虐待・傷病・離婚など、さまざまな理由により家庭で生活できない子どもの相談が後を絶ちません。現在、オホーツク管内には約60組の里親の方々がおり、約30人の子どもたちが里親家庭で生活しています。

里親は、特別な資格などは必要なく、実際にはどこにでもいる普通の家庭のお父さん、お母さんたちです。

里親には「養子縁組をしたい」「祖父母が孫を育てている」など、事情に応じた4つの種類があります

■里親の種類

養育里親	保護者が引き取れるまで、または児童が自立して社会に出るまでの間、養育する里親。委託期間は、数年から十数年の長期間のケースのほか、数日・数週間・数ヶ月という短期間だけお願いする場合もあります。
専門里親	一定要件を満たした養育里親等が研修を受講して登録し、被虐待児・非行児・障がい児を養育する里親です。
養子縁組里親	養子縁組を前提とする里親です。
親族里親	両親の死亡・行方不明等や特別な事情で養育できない児童を、祖父母や兄弟姉妹が里親として養育するものです。

オホーツク管内では、子どもの年齢や里親の方との相性なども考慮して決めており、管内各地に里親の方が増えていくことが望まれます。

ぜひ、里親としてご登録いただき、家庭に恵まれない子どもたちの養育を担っていただければと思います。

里親を希望される方、里親制度についてもう少し知りたい方はもちろん、町内会やサークル活動などにもお邪魔してご説明しますので、お気軽にお問い合わせください。

問北海道北見児童相談所☎0157-24-3498

NPO法人遠軽町体育協会 「体育の日」イベントのお知らせ

【体育施設無料開放】

10月9日(月)の「体育の日」に合わせて、遠軽地域の社会体育施設を無料開放します。総合体育館では用具の無料貸出も行いますので、ぜひご利用ください。

■対象 遠軽地域社会体育施設
■利用できない施設もあります。

■時間 午前9時～午後9時
※えんがる温水プールは午前10時～

午後9時、総合体育館は午後1時～9時までとなります。
※体育館をご利用の方は必ず上靴をご持参ください。(スリッパでは利用できません)

■内容 ストラックアウトやジャンボ輪投げなど、さまざまなアトラクション
■受付 10月9日(月)
午前9時30分～11時30分
■会場 総合体育館
■申込み 当日会場にお越しください。
※上靴をご持参ください。

■日時 10月7日(土)～13日(金)
午前9時～午後7時(最終日は午後6時まで)
■会場 遠軽町福祉センター
■入場料 無料

第28回彩樹会展のご案内

油彩画サークル「彩樹会」による展示会です。
油彩画ならではの深みのある作品の数々を、心ゆくまでお楽しみください。

ジュニア上級者向け育成コース受講者募集

遠軽スキー連盟では、ジュニアスキーヤーの強化・育成と、ジュニアスキー技術選手権大会への出場を目指したジュニア上級育成コースを計

遠軽在住の方で、受講を希望する方はご連絡ください。

遠軽在住の方で、受講を希望する方はご連絡ください。

■受講資格

- ・S A J (全日本スキー連盟) 級別テ
スト1級資格保持者
- ・平成29年度に小学校3年生から高校3年生までの方
- ・大会等に参加する場合は全日本登
録できる方(登録は10月中に申込
みが必要です)

■申込み 10月下旬まで。詳細はお問い合わせください。

問遠軽スキー連盟 菊地啓一

※日中留守の場合は留守番電話にお名前と連絡先を録音してください。
折り返しご連絡します。

秋の町内一斉清掃を実施します

「環境衛生強化期間」における、秋の町内一斉清掃を実施します。

■清掃日 10月22日(日)

※ただし、各自治会の都合で日程の変更は可能です。

■清掃場所及び時間

各自治会で決めてください。

■清掃内容

道路や側溝などのごみ拾いや空き缶等の回収、道路にたまつた土砂の収集。

■清掃後のごみ処理

収集されたごみは、燃やすごみ・燃やさないごみに分別して、それぞれの地域に指定された収集日に出してください。(10月1日から分別方法が一部変更になっています)

なお、土砂はまとめて燃やすごみの日に出すか、空き地などのくぼ地に埋めてください。他人の土地には捨てないでください。
※一斉清掃で出たごみは「ありがとウシール」の貼付は不要です。

森林鉄道蒸気機関車・雨宮21号

お月見列車



中秋の名月の下、森林鉄道蒸気機関車・雨宮21号を夜間運行！乗車したお客様には、お月見団子をプレゼントします。

また、運行に先立ち、月光に照らしだされる雨宮号の撮影会も行います。

日中とは一味違ったいこいの森の風情をお楽しみください。

■日時 10月7日(土)雨天決行

■会場 森林公園いこいの森

■内容 18:00～19:00 雨宮21号夜間撮影会

19:20・19:40 お月見列車運行(2便)

■乗車料金 大人500円・4歳～中学生250円

問 丸瀬布支所産業課☎47-2213

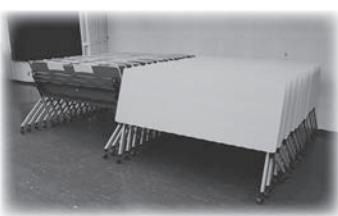
コミュニティ助成事業
折りたたみテーブルを整備

このたび、財団法人自治総合センターのコミュニティ助成を受け、白滝地域自治会長連絡協議会では、折りたたみテーブルを整備しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじ普及広報事業費として受け入れる宝くじ受託事業収入を財源として、住民の行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの普及広報を目的として行われているものです。

折りたたみテーブルはイベント等の開催に使用します。

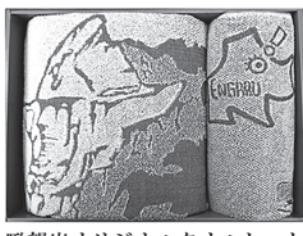
今回、新しく使いやすいテーブルが整備されたことで、高齢化する住民のイベント等での準備や片付けといった作業の効率化と負担の軽減が図られ、地域でのコミュニティ活動が一層充実することが期待されます。



有料広告

各種御贈答品・引き出物の御用命は

出産・快気・結婚・新築・入学・進学・記念日・各種景品・法要



瞰望岩オリジナルタオルセット

贈答品・引き出物専門の店



むすび屋
遠軽町1条通南2丁目
TEL 42-0111

※この広告は、広報紙の紙面を有効に活用し、町の財源確保と地域の活性化を図るための遠軽町の取組です。

広告主及び広告内容については、町が推奨するということではありません。

全国労働衛生週間のお知らせ

北見労働基準監督署安全衛生課
☎ 0157-23-7406

消費者トラブル注意報！

大手サイトをかたるメールなどにご注意ください！

「DMM.com」(ディーエムエムドットコム)や「Amazon」(アマゾン)といった大手サイトになりすまし「デジタルコンテンツの利用料金が未納」などといったメールやメッセージを送り付け、金銭をだまし取ろうとする架空請求が増加しています。

この手口の架空請求は「本日中に連絡がなければ身辺調査及び強制執行の法的措置に移行する」などと不安をあおり、記載されている連絡先に電話をかけさせ、プリペイドカードなどで金銭を要求してきます。

身に覚えのない請求には一切応じる必要はありません。

また、これらのサイトを利用したことがあっても、安易に支払わず「正規の請求か」「内容に間違いはないか」など、必ず事実確認をし、不安なときは相談窓口にご連絡ください。

町では、悪質商法による被害や、契約の際のトラブルなどの消費生活に関する相談を受け付けています。

相談内容によって問題解決の助言や情報提供を行い、必要に応じてあっせん等も行っています。

相談窓口

遠軽町消費生活相談窓口(商工観光課)☎42-4819

または各支所産業課 生田原支所☎45-2012

丸瀬布支所☎47-2213 白滝支所☎48-2212



消費者教育
PRキャラクター
「かしこしか」

「働き方改革で見直そう みんなが輝く 健康職場」をスローガンに、10月1日(日)から7日(土)まで、平成29年度全国労働衛生週間が実施されます。

この機会に、労働者自身や管理監督者、産業保健スタッフが一丸となつて健康管理を進め、労働者の健康が確保された職場の実現を目指しましょう。

10月は給与差押強化月間

オホーツク総合振興局では、納税催告に応じない滞納者に対して、預貯金・給与等の各種債権や動産などの差し押さえを行っています。

この取組みを一層強化するため、9月下旬から10月上旬に、滞納者に對し給与差押予告書を発付します。

この差押予告書に同封の納付書で合には、勤務先から支給される給与などの差し押さえを実施します。

まだ、納税がお済みでない方は、大至急納めてください。

納税相談窓口

オホーツク総合振興局北見道税事務所納税課(北見市青葉町6番6号)
☎ 0157-25-8686(直通)

ご寄附ありがとうございました

■町へ(かつこ内目的)

・遠軽ソフトボール協会様

遠軽ソフトボール協会親睦交流会の収益金の一部を寄附

2万円(スポーツ振興資金)

・大通南3丁目 小林義幸様

亡き妻が生前、町にお世話になつた御礼として

20万円(福祉振興資金)

・大通北9丁目 菊地クニ子様

亡き夫が生前、町にお世話になつたお礼として

10万円(まちづくり振興資金)

■ふるさと寄附金

平成29年度累計(8月末現在)

256件 159万7千円
7件 7万5千円

有料広告

夢付き
定期預金

最高100万円が当たるチャンス！

スーパー/ドリーム

商品内容等、くわしくは当金庫ホームページをご覧いただき、窓口へお問い合わせください。



ふれあい さわやか
遠軽信用金庫

本店：遠軽町大通南1丁目1番地15
TEL 0158-42-2141(代表)

《当金庫の最新情報はホームページから》
<http://www.shinkin.co.jp/engaru/>



「ねんきん」って何?

学ぼう!

国民年金

国民年金第3号被保険者の届出について



厚生年金や共済年金に加入している第2号被保険者の方の扶養となつて、20歳以上60歳未満の配偶者は、第3号被保険者として国民年金に加入することになります。

加入の手続は、第2号被保険者である配偶者の勤務先で行います。

第3号被保険者の加入の届け出が漏れていた期間がある場合でも、配偶者の勤務先に特例届を提出することで、その期間については第3号被保険者の期間として算入することができます。

なお、第3号被保険者の国民年金保険料は、第2号被保険者の加入している年金制度が負担しますので、ご自分で納める必要はありません。

また、下の表のような場合には手続が必要となります。

加入の手続は、第2号被保険者である配偶者の勤務先で行います。

第3号被保険者の加入の届け出が漏れていた期間がある場合でも、配偶者の勤務先に特例届を提出することで、その期間については第3号被保険者の期間として算入することができます。

なお、第3号被保険者の国民年金保険料は、第2号被保険者の加入している年金制度が負担しますので、ご自分で納める必要はありません。

また、下の表のような場合には手続が必要となります。

■第3号被保険者の手続きが必要なとき

こんなとき	被保険者種別	届出先
・配偶者である第2号被保険者が会社を退職したとき ・配偶者である第2号被保険者の扶養から外れたとき ・配偶者である第2号被保険者と離婚したとき ・配偶者である第2号被保険者が65歳になったとき	第3号→第1号	住所地の市町村
・本人である第3号被保険者が就職して厚生年金や共済組合に加入了とき	第3号→第2号	配偶者の勤務先
・配偶者である第2号被保険者の加入する被用者年金制度が変わったとき(例えば厚生年金から共済組合に変更など)	第3号→第3号 ※種別は変わりませんが届出は必要です。	配偶者の勤務先
・本人である第3号被保険者の住所が変わったとき	変更なし	配偶者の勤務先



年金事務相談をご利用ください

北見年金事務所では、2か月に1回年金事務相談を開催し、年金相談や手続を行っています。

予約制で行いますので、利用される方は相談日の1か月前から1週間前までにご予約ください。日時や場所は、次のとおりです。皆さんどうぞご利用ください。

なお、相談の際は、予約後に送付される予約票等をご持参ください。

■日時 11月21日(火)

午前10時～午後3時30分

※次回の相談日は1月23日(火)です。

■場所 げんき21

■予約・問い合わせ

北見年金事務所お客様相談室

☎0157-33-6007

☎0157-33-6008

※音声ガイダンスに従って「お客様相談室」につないでください。



北見年金事務所に行くと

- ③パスポート
- ④身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者福祉手帳
- ⑤①～④のいずれも持っていない場合は、年金手帳や健康保険被保険者証など2つ以上のもの

北見年金事務所では各種手続等で来所するお客様に対して、年金手帳や年金証書などの基礎年金番号が分かる書類のほか、本人であることが確認できる次のいずれかの書類の提示をお願いしています。

■本人であることを確認するための書類

- ①マイナンバーカード
- ②運転免許証

※いずれも、氏名、生年月日、住所が記載されたものに限ります。詳しくは北見年金事務所へお問い合わせください。

■北見年金事務所

☎0157-33-6007

地域おこし協力隊 えんがる探訪記

地域おこし協力隊として活動する隊員の活動記録をご紹介します。



農政林務課
金丸太一
かねまるた
いち

暑い夏が終わり、朝起きるたびに冷えた空気を感じると、あらためて北国に住んでいるんだな、と思ひます。今回は林業関係と自然保護関連についてご紹介したいと思ひます。

8月は主に町有林で草刈作業を行いました。3月に安全衛生教育を受講して以来の刈払い機の使用でしたが、けがもなく、植林された場所の整備を行うことができました。始めは、草だらけの場所で慣れない現場作業に苦戦をしましたが、回数を重ねるたびに効率的な刈払いの方法が分かると同時に、普段から現場作業に従事している方々の大変さを、身を持つて感じることができました。



▶小学生と一緒にウチダザリガ一の防除活動に参加しました。



▶ 短い時間でも、たくさんのウチダザリガニを捕獲することができました。

また、休憩時間には、自生する野イチゴを食べながら、遠軽町の自然の豊かさと、その恵みを実感しました。

8月19日と20日には「自然環境保全の現場と連携を考えるワーキングショット」に参加し、あらためて生態系や生物多様性について考えました。

学生時代に、環境学を専攻していた私は学び直しにもなり、地域の方と遠軽の自然をどのようにすればよいのか、意見交換をすることができました。

今後も自然を生かした遠軽ならではの活動を、多くの若い世代の方々と一緒に取り組んでいきたいと思います。

こんには！早いもので、遠軽町に移住してから1年が経ちました。夏は、イベントにスタッフとして参加したり、遠軽IC道の駅開連の視察研修に参加したりする機会が多くありました。

7月に行われた「大雪山ウルトラトレイル」では、選手の皆さん
がゴールする姿を間近で見ることができ、とても感動しました。
8月の「まるせっぷ観光まつり」では、ぬりえブースのスタッフとして参加しました。スタッフの中には、丸瀬布地域の地元企業や団体の方も多く、関わる機会が少な
い方々とも話すことができて貴重な経験となりました。中には「まるせっぷ藤まつり」でお会い

覚えていて声を掛けてくださる方
もいて、とてもうれしかったです。
道の駅関連の視察研修では、富
良野商工会議所にお伺いして、「名
物づくり」の講演会の聴講と、フ
ラノマルシェの店舗を見学させて
いただきました。

また、札幌市では、体験観光の
視察で「ジップライン」や「ツリー
トレッキング」「足湯」「ボルダリン
グ」などを実際に見学、体験しま
した。



▶ツリートレッキングに挑戦！大自然を満喫できる体験でした。



▶「ワイヤーで空中を移動するジップライン。迫力のある眺めでした。」

覚えていて声を掛けてくださる方もいて、とてもうれしかったです。

道の駅関連の視察研修では、富良野商工会議所にお伺いして、「名物づくり」の講演会の聴講と、フーラノマルシェの店舗を見学させていただきました。

また、札幌市では、体験観光の視察で「ジップライン」や「ツリートレッギング」「足湯」「ボルダリング」などを実際に見学、体験しました。

どの施設も、目的やコンセプトなどがしっかりと見ていて、工夫されている部分も多く、人気が高いのも納得でした。遠軽IC道の駅にも生かせる部分が多いと感じたので、視察研修で学んだことを今後の道の駅づくりに反映していきたいと思います。

また、札幌市では、体験観光の視察で「ジップライン」や「ツリートレッギング」「足湯」「ボルダリング」などを実際に見学、体験しました。

どの施設も、目的やコンセプトなどがしっかりと見ていて、工夫されている部分も多く、人気が高いのも納得でした。遠軽IC道の駅にも生かせる部分が多いと感じたので、視察研修で学んだことを今後の道の駅づくりに反映していきたいと思います。

シ
オ
パ
ー
ク
ー
ユ
ー
ス

遠軽にも遺跡が!? 「えんがるの大地とヒトの暮らし」

私たちの生活は、大地の成り立ちと密接に関係しています。それは何も、今の私たちの暮らしに限った話ではありません。

現在の私たちが生活する場所は、湧別川水系が作り出した階段状の平原な地形である「河岸段丘」を利用して、平原な地面の方が、建物や田畠をつくるのに都合が良いですよ。

では、現代の私たちよりもはるか昔の遠軽地域に暮らしていた人々は、いつたいどのような暮らしをしていたのでしょうか?

その謎を解き明かすヒントは、「遺跡」に隠されています。

遠軽町に残されている遺跡を調べると、大昔の人々も遠軽地域の河川が生み出した小高い丘を生活の場として利用していたことが分かります。中には住居の跡が分かる場所も残されており、町内東町にある寒河江遺跡では、現在でも住居跡のくぼみを見ることができ

ます。

大昔の人々にとつても、湧別川が作り出した平原な地形は、生活の場所として選ばれていたようです。遺跡について調べることで、当時の人々がどのように自然と向き合い、生活していたのかをうかがい知ることができます。そして遺跡についてることで、普段何気ない景色が少し違つて見えてくるかもしれませんね。



▲寒河江遺跡発掘当時の様子。
後に、奥の空き地にはえんがる球場が建設されます。



▲昨年のまちプラジオツアーの様子

まちの魅力を再発見！

「えんがるまちプラジオツアー」を開催します！

普段何気なく過ごしているまちの景色も、少し見方を変えることで、大地と私たちの暮らしとの「つながり」を感じることができます。今回は、何気ない景色の中に潜む大地を感じるツアーを、次の日程で開催します。

遠軽地域を舞台にした大地の成り立ちを学び、まちの歴史も楽しむことができる「えんがるまちプラジオツアー」へぜひともご参加ください！

- 日 時 11月3日(金・祝)
午前10時～午後4時
- 集 合 遠軽町役場前
- 内 容 遠軽地域の市街地を散策し、ジオパークの目線から遠軽の歴史と大地のつながりをご紹介します。
- 参加料 1,500円(昼食・保険料込み)
- 定 員 20人程度
- 対 象 小学生以上
- 申込み 電話か電子メールでお申込みください。
- 申込・問 NPO法人えんがるジオ俱楽部
☎090-5312-1247
電子メール：shiohuneann@ozzio.jp

10月 体育施設 文化施設 休館日	総合体育館、えんがる温水プール、東体育館、豊里体育館、遠軽町武道館、高齢者スポーツセンター、遠軽コミセン、青少年会館、社名淵体育館、瀬戸瀬コミセン	2日(月)・16日(月)・23日(月) 30日(月)	丸瀬布図書室	1日(日)・8日(日)・9日(月) 15日(日)・22日(日)・29日(日)
	遠軽町図書館	2日(月)・16日(月)・23日(月) 27日(金)・30日(月)	丸瀬布昆虫生態館	3日(火)・10日(火)・17日(火) 24日(火)・31日(火)
	生田原スポーツセンター、遠軽町郷土館、生田原図書館、白滝図書室	2日(月)・9日(月)・10日(火) 16日(月)・23日(月)・30日(月)	丸瀬布郷土資料館	3日(火)・10日(火)・17日(火) ※23日から翌年4月下旬まで冬期閉館
			埋蔵文化財センター 白滝ジオパーク交流センター	11月2日(木)まで連日開館

●10月 健診・検診・予防接種

2日(月)	フッ素塗布(13:00～・げんき21)
3日(火)	フッ素塗布(13:00～・げんき21)
4日(水)	フッ素塗布(13:00～・げんき21)
16日(月)	4か月児健診(13:00～・げんき21) 1歳6か月健診(13:20～・げんき21)
17日(火)	結核検診(町内巡回) 秋の健診(7:00～・白滝国際交流センター)
18日(水)	結核検診(町内巡回) 秋の健診(6:00～・丸瀬布コミュニティセンター)
19日(木)	結核検診(町内巡回) 秋の健診(7:00～・かぜる西)
20日(金)	秋の健診(7:00～・げんき21) 水痘・麻しん風しん・日本脳炎予防接種 (11:30～・まるせっぷ厚生クリニック) 麻しん風しん予防接種(水痘同時) (16:00～・まるせっぷ厚生クリニック)
21日(土)	秋の健診(7:00～・げんき21)
24日(火)	水痘・日本脳炎予防接種 (13:30～・生田原診療所)
30日(月)	3歳児健診(13:00～・げんき21) 1歳児健診(13:45～・げんき21)

●10月 健康相談・育児学級

4日(水)	赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)
6日(金)	げんきひろば(13:00～・げんき21)
10日(火)	げんきひろば(13:00～・げんき21)
11日(水)	赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)
13日(金)	げんきひろば「運動会」(10:00～・げんき21)
17日(火)	げんきひろば(10:00～・げんき21)
23日(月)	げんきひろば(10:00～・げんき21)
25日(水)	赤ちゃんひろば(10:00～・げんき21)
26日(木)	すこやか親子相談・妊産婦相談 (10:00～・げんき21)
27日(金)	げんきひろば(10:00～・げんき21)
31日(火)	げんきひろば(10:00～・げんき21)

●10月 健康運動教室等

3日(火)	桜教室(10:00～・げんき21) 藤教室(13:30～・げんき21)
4日(水)	コスマス教室(10:00～・総合体育館2階)
5日(木)	認知症サポーター養成講座 (10:00～・げんき21)
11日(水)	ひまわり教室(10:00～・げんき21) ラベンダー教室(13:30～・げんき21)
12日(木)	ちゅうりっぷ教室(10:00～・げんき21)
17日(火)	桜教室(10:00～・げんき21) 藤教室(13:30～・げんき21)
18日(水)	コスマス教室(10:00～・げんき21) おとこ組(13:30～・げんき21)
26日(木)	ちゅうりっぷ教室(10:00～・げんき21)

●休日当番医

月 日	内 科	外 科
10月1日(日)	みずしま内科クリニック ☎42-3214	遠軽厚生病院 ☎42-4101
10月8日(日)	遠軽厚生病院 ☎42-4101	遠軽立病院 ☎42-5215
10月9日(月)	遠軽厚生病院 ☎42-4101	遠軽厚生病院 ☎42-4101
10月15日(日)	瀧本皮膚科クリニック ☎42-8048	遠軽厚生病院 ☎42-4101
10月22日(日)	はやかわクリニック ☎49-2525	遠軽厚生病院 ☎42-4101
10月29日(日)	みずしま内科クリニック ☎42-3214	遠軽厚生病院 ☎42-4101

●移動図書館車 やまみ号

【Aコース】

日 程	時 間	場 所
10月24日(火)	12:40～13:20	家庭学校
	14:30～14:40	寿町教員住宅
	14:45～15:00	寿町自衛隊官舎
	15:05～15:15	南町自衛隊官舎
	15:20～15:40	みなみ児童館
10月11日(水) 10月25日(水)	10:10～10:30	瀬戸瀬小学校
	12:35～12:55	東小学校 ※25日は休止。
10月12日(木) 10月26日(木)	10:10～10:25	遠軽小学校
	10:50～11:00	学田団地集会所
	12:45～13:00	南小学校
	15:00～15:20	ひがし児童館
	15:30～15:40	学田2丁目桜場宅横
10月13日(金) 10月27日(金)	10:05～10:25	安国小学校
	12:30～13:00	生田原小学校

【Bコース】

日 程	時 間	場 所
10月3日(火) 10月17日(火) 10月31日(火)	12:40～13:10	丸瀬布小学校
	15:00～15:10	遠軽新聞社横
	15:15～15:30	にし児童館
10月4日(水) 10月18日(水)	10:05～10:25	東小学校
	13:00～13:15	瀬戸瀬小学校
10月5日(木) 10月19日(木)	10:10～10:25	南小学校
	12:40～12:55	遠軽小学校 ※19日は休止。
10月6日(金) 10月20日(金)	10:45～11:15	ほのぼの
	11:20～11:35	のびのび
	12:30～12:50	白滝支所前
	13:00～13:20	白滝小学校

みんなのかレンジャー

10月

運転免許
更新時講習

問合せ先: 遠軽地区交通安全協会 042-0110 内線415 会 場: 遠軽自動車学校3階第2教室「交通安全教育センター」		
1日(日)	優良 17:30 ~	一般 18:10 ~
8日(日)	違反 9:00 ~	一般 11:10 ~
18日(水)	優良 9:00 ~	違反 9:40 ~
28日(土)	優良 9:00 ~	初回 9:40 ~

●文化・スポーツ・イベント

1日(日)	チビリンピックサッカーフェスティバル(えんがる球技場) 図書館まつり(9:30 ~ · 遠軽町図書館) えんがる町民ハイキング(10:00 ~ · 遠軽市街) 生田原地区町民文化祭「芸能部門」(13:00 ~ · 生田原福祉センター)	16日(月)	
2日(月)	めだかの学校(10:00 ~ · 丸瀬布中央公民館) ことぶき大学(10:00 ~ · 丸瀬布中央公民館)	17日(火)	めだかの学校(9:00 ~ · 北見市留辺蘂町) 定例行政相談所(13:30 ~ · 各地域) チビッ子教室(14:45 ~ · 丸瀬布中央公民館)
3日(火)	チビッ子教室(14:45 ~ · 丸瀬布中央公民館)	18日(水)	コスモス学級(10:00 ~ · 遠軽町基幹集落センター) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:00 ~ 15:00 ~ · えんがる温水プール) ニコライの英会話教室(19:00 ~ · 丸瀬布中央公民館)
4日(水)	体力テスト(18:00 ~ · 白滝中学校体育館) ニコライの英会話教室(19:00 ~ · 丸瀬布中央公民館)	19日(木)	第3期健康づくりストレッチ教室(13:30 ~ · えんがる温水プール) シェイプアップ教室(13:30 ~ · 総合体育館)
5日(木)	しらかば大学(10:00 ~ · ピノキオハウス) 水中ウォーキング&アクアピクス教室(10:30 ~ · えんがる温水プール) シェイプアップ教室(13:30 ~ · 総合体育館)	20日(金)	安国地区町民文化祭「展示部門」【22日まで】(9:00 ~ · 安国公民館) 瞰望大学(10:00 ~ · 遠軽町福祉センター) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:00 ~ 15:00 ~ · えんがる温水プール)
6日(金)	瞰望大学(10:00 ~ · 遠軽町福祉センター) 第3期町民水泳指導(10:00 ~ · えんがる温水プール)	21日(土)	童話の時間(11:00 ~ · 遠軽町図書館)
7日(土)	第1回オホーツクU-12サッカーフェスティバル【8日まで】(えんがる球技場) 国道242号花壇花抜き(7:00 ~ · 南町3丁目) 第28回彩樹会展【13日まで】(9:00 ~ · 遠軽町福祉センター) えんがる体験隊「サケ・マスのふるさと川めぐり」(9:00 ~ · 湧別町) まるせっぷ子ども文化教室(9:00 ~ · 上川地域) 童話の時間(11:00 ~ · 遠軽町図書館) お月見列車運行・撮影会(18:00 ~ · 森林公園いこいの森)	22日(日)	雨宮21号・DL機関車同時運行(11:00 ~ · 森林公園いこいの森) えんがるハロウィーンイベント(11:00 ~ · 旧麦酒館ふあーらいとほが) いこいの森閉園式(14:00 ~ · 森林公園いこいの森)
8日(日)	雨宮21号・DL機関車同時運行【9日まで】(11:00 ~ · 森林公園いこいの森) 第37回えんがる町民音楽の広場(13:00 ~ · 総合体育館)	23日(月)	
9日(月)	2017体育の日レクリエーションフェスティバル(9:30 ~ · 総合体育館)	24日(火)	ことぶき大学(10:00 ~ · 丸瀬布中央公民館) チビッ子教室(14:45 ~ · 丸瀬布中央公民館)
10日(火)	えんがる愛食フェア【11月10日まで】(町内参加店) たっち学級(10:00 ~ · 遠軽町基幹集落センター) ことぶき大学(10:00 ~ · 丸瀬布中央公民館) チビッ子教室(14:45 ~ · 丸瀬布中央公民館)	25日(水)	第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:00 ~ 15:00 ~ · えんがる温水プール) ニコライの英会話教室(19:00 ~ · 丸瀬布中央公民館)
11日(水)	ニコライの英会話教室(19:00 ~ · 丸瀬布中央公民館)	26日(木)	第3期健康づくりストレッチ教室(13:30 ~ · えんがる温水プール) シェイプアップ教室(13:30 ~ · 総合体育館) 英会話教室(初級・中~上級)(19:00 ~ · 遠軽町教育委員会庁舎) 子どもスポーツ塾(19:00 ~ · スポーツプラザTAMOKU)
12日(木)	瞰望大学「修学旅行」【13日まで】(7:45 ~ · 札幌市) 水中ウォーキング&アクアピクス教室(10:30 ~ · えんがる温水プール) シェイプアップ教室(13:30 ~ · 総合体育館) 英会話教室(中~上級)(19:00 ~ · 遠軽町教育委員会庁舎) 子どもスポーツ塾(19:00 ~ · 丸瀬布小学校体育館)	27日(金)	第54回遠軽総合文化祭「展示部門」【29日まで】(9:00 ~ · 遠軽町福祉センター) 生田原地区町民文化祭「展示部門」【29日まで】(9:00 ~ · 生田原福祉センター) 第49回丸瀬布総合文化祭「展示部門」【29日まで】(9:00 ~ · 丸瀬布中央公民館) 第3期トレーニングマシンdeシェイプアップ教室(13:00 ~ 15:00 ~ · えんがる温水プール)
13日(土)		28日(土)	えんがる体験隊「少年野球教室」(10:00 ~ · 遠軽中学校) 平成29年度じたき文化祭「展示部門」【11月3日まで】(10:00 ~ · 白滝国際交流センター) 絵本の読み聞かせ(10:30 ~ · 生田原図書館) 絵本の読み聞かせ(10:30 ~ · 丸瀬布図書室) 童話の時間(11:00 ~ · 遠軽町図書館)
14日(日)	新遠軽町記念中学校新人戦野球大会【15日まで】(遠軽中学校) 読み聞かせ会「どろんこ」(10:00 ~ · 安国公民館) わくわく自然体験教室(10:00 ~ · 農村多目的施設) 童話の時間(11:00 ~ · 遠軽町図書館)	29日(日)	第49回丸瀬布総合文化祭「芸能部門」(13:00 ~ · 丸瀬布中央公民館)
15日(月)		30日(月)	
		31日(火)	チビッ子教室(14:45 ~ · 丸瀬布中央公民館)

遠軽のこと書きたい
ものがありましたら
お譲りください！

図書館（室）には、地域のことを調べに来る小学生や、昔住んでいた頃の状況や町の歴史を知りたいなど、多くの方が来館します。できる限りご要望に添えるように資料を提供できるよう、さまざまな郷土に関する資料を集めています。

たとえば、農林業や鉱工業・商業の記録、戦前・戦中・戦後の地域の新聞記事、自治会など団体の昔の記録、自費出版物など。その他、眠っている郷土に関する資料がありましたら、ぜひお譲りください。

また、町内で新たに発行された出版物がありましたら、図書館（室）に、2部（保存用1部含む）をご寄贈ください。お願いします。

図書カードをお持ちで
住所が変わったときは

図書カードをお持ちの方でお引っ越しなどで住所が変わったときは、各図書館（室）までお知らせください。

遠軽町図書館 (生田原・丸瀬布・白滝を除く)

10月9日(月)
祝日開館

10月27日(金)
臨時休館

問 遠軽町図書館 42-3632



新刊紹介

『この世の春(上・下)』
【宮部みゆき】

美貌の青年藩主・重興が、突然隠居を強いられるという変事のあった北見藩。重興の押し込められた座敷牢からは、夜な夜な奇怪な声が。亡者たちの叫びか、それとも…。

末ながら、お幸せに【あさのあつこ】バック・ステージ【芦沢央】本日も教官なり【小野寺史宜】騙し絵の牙【塩田武士】冤罪犯【翔田寛】オリンピックがやってきた【堀川アサコ】風神雷神風の章【柳広司】湖畔荘(上・下)【ケイト・モートン】大人のための社会科【井手英策】入門貧困論【金子充】面白くて仕事に役立つ数学【柳谷晃】定年後が180度変わる大人の運動【中野ジェームズ修一】小さな家の間取り解剖図鑑【本間至】きちんと切ると料理はもっとおいしい【中村奈津子】おやこの薬膳ごはん【山田奈美】

10月「童話の時間」～遠軽町図書館～

■童話の時間

絵本の読み聞かせ、紙芝居の後に映画を上映します。時間は土曜日の午前11時から30分程度で、場所は遠軽町図書館の視聴覚室です。

- 7日 『金色のがちょう』
- 14日 『ミッフィーのがっこ』
- 21日 『鼻たれ小僧』
- 28日 『わしわし、わしも』



鼻たれ小僧

■童話の時間りとり

乳幼児向けに絵本の読み聞かせを行います。
10月10日(火)・24日(火) 午前11時から

10月「絵本の読み聞かせ」

■生田原図書館

28日(土) 10時30分から

■丸瀬布図書室

28日(土) 10時30分から



今月の表紙

今月の表紙は、9月3日に行われた第41回白滝地域マラソン大会のスタート地点の様子です。

大会は、白滝支所前を発着地点として、小学生未満の児童から一般まで60人が参加しました。

沿道の人たちの声援に笑顔で応えながらスタートした参加者たちは、全力を出し切り、予想を上回るタイムでゴールしたり、体調に合わせて無理のないペースで楽しんだりと、それそれが最後まであきらめることなく完走していました。



広報えんがる 第145号

平成29年10月1日発行

発行／北海道遠軽町

〒099-0492 遠軽町一条通北3丁目

☎ 0158-42-4811 FAX 0158-42-3688

電子メール dream@engaru.jp

ホームページ <http://engaru.jp>

編集／総務部企画課 印刷／(株)岡田印刷



広報えんがるで取り上げてほしい
特集があったら企画課まで連絡してね！